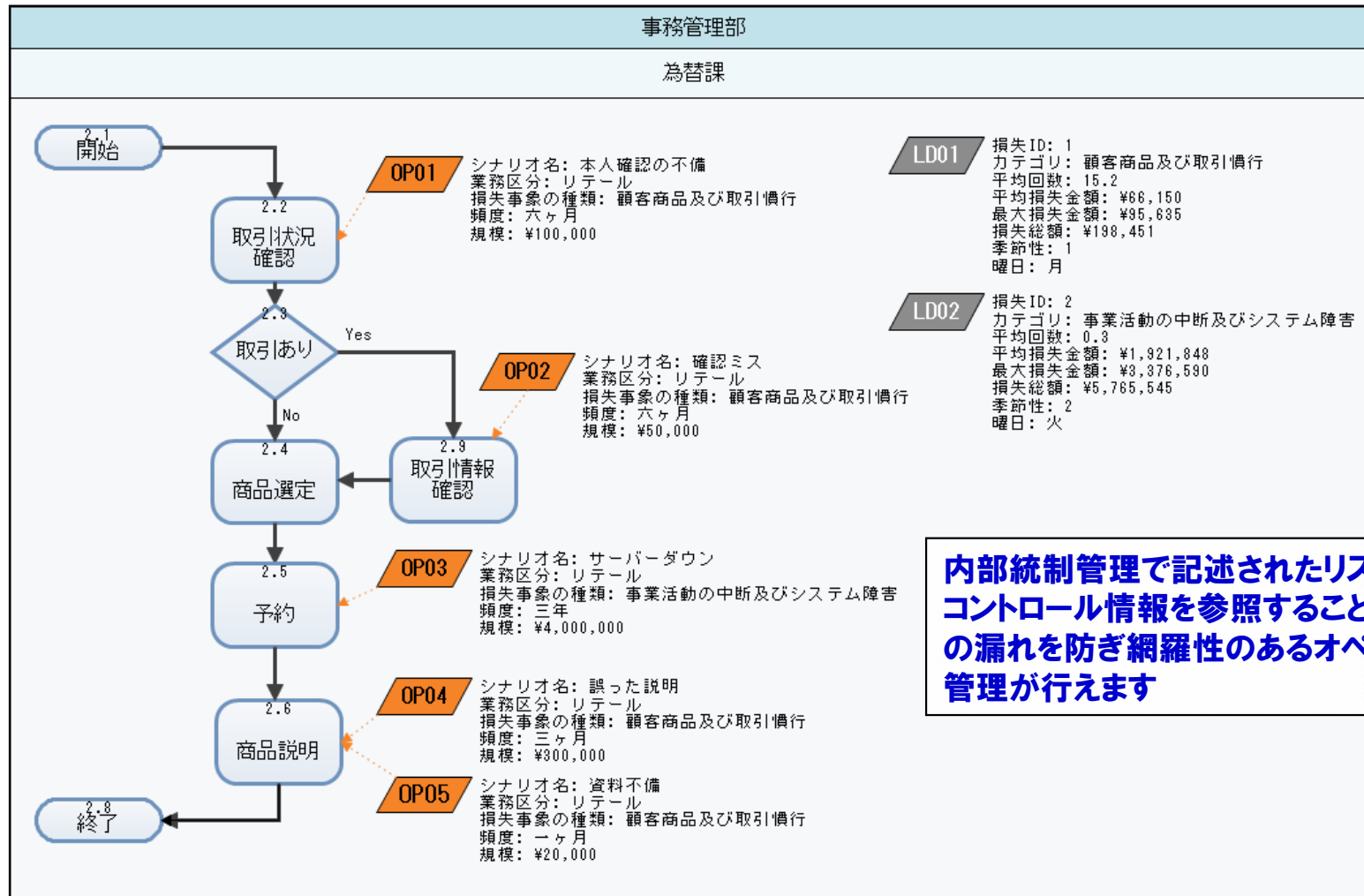


# RCSA管理 (Risk Control Self Assessment)

株式会社アイグラフィックス

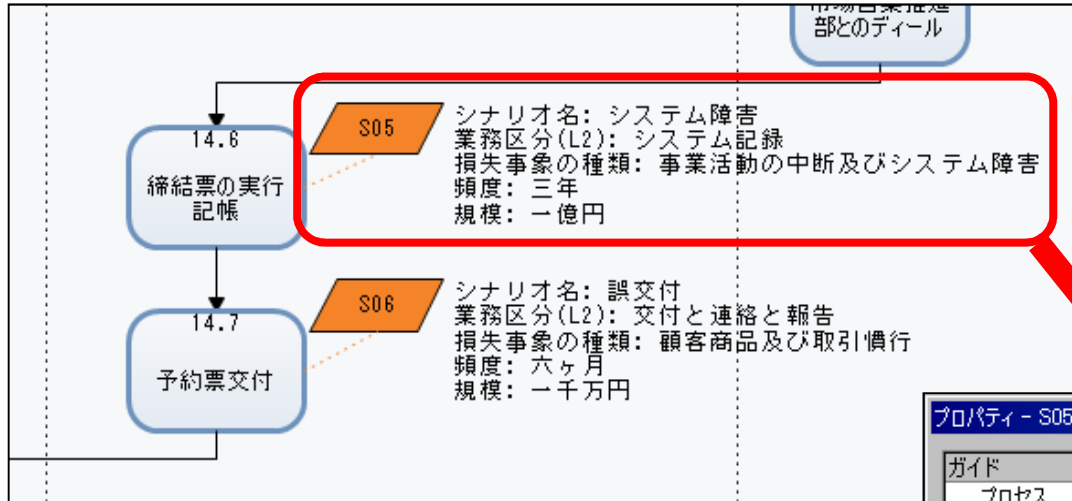
# (1) オペリスクの可視化

- 業務プロセスにオペレーション関す潜在リスクや固有リスクの情報を記述し、リスクの頻度や損失規模に関する情報も加え業務プロセス指向で可視化と管理を行います



## (2) オペリスクシナリオの定義

- 予め定義された専用画面からリスクシナリオが簡単に記述できます



業務階層毎に事前定義したリストから値を選択

業務区分(L2)	システム記録
説明	
属性確認	
受領と点検	
交付と連絡と報告	
行内授受	
稟議と決定と権限	
約定と契約締結	
記帳と記入と作成	
システム記録	
期中管理	
保管と出し入れ	



■ RCM出力

プロパティ - S05

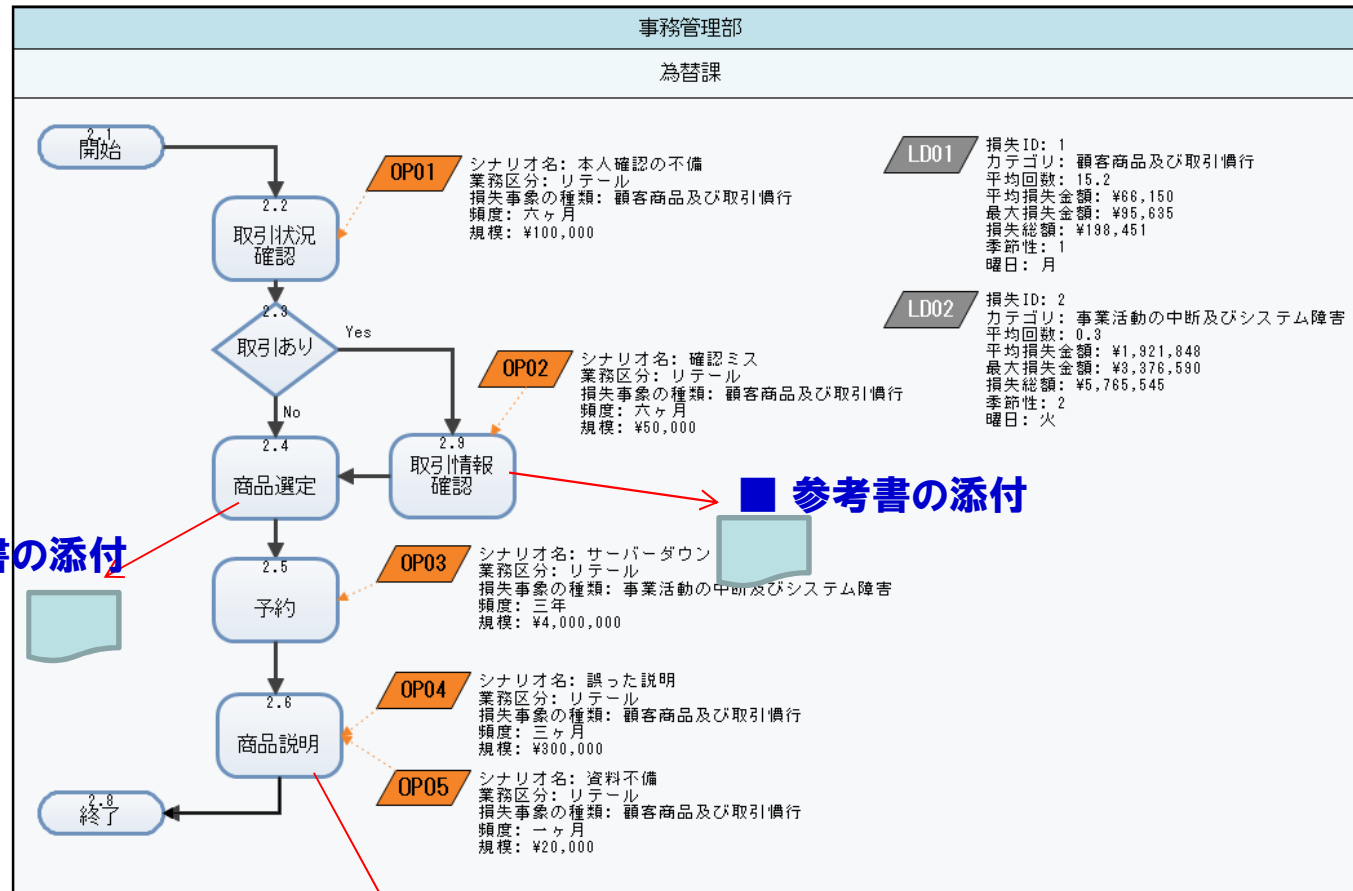
データセット(A): レベル2

シナリオ名	システム障害
業務区分(L2)	システム記録
損失事象の種類	事業活動の中断及びシステム障害
頻度	三年
規模	一億円
CA手続きの整備*	1
CA手続きの内容*	0
CA処理権限_事前検証*	1
CA事後検証_発見*	0
CAシステム処理化*	0

OK キャンセル 適用(A) ヘルプ

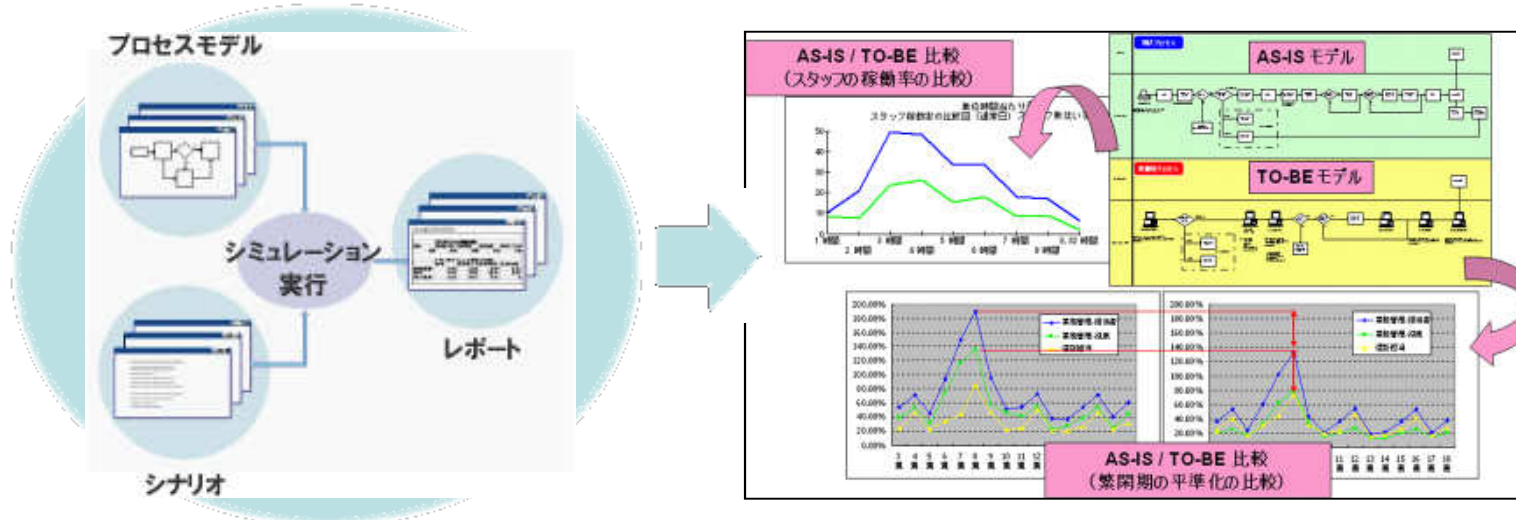
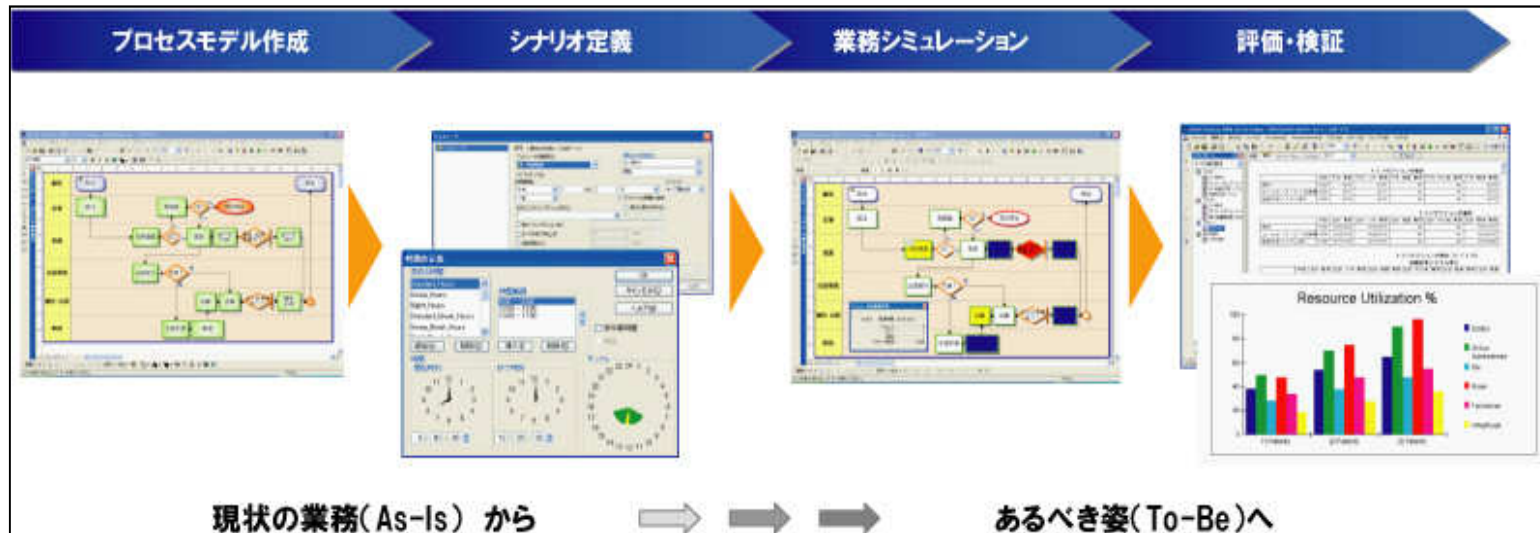
### (3) 業務マニュアルとしても利用

- オペリスク管理で可視化されて業務プロセスは業務マニュアルとしても全社で共有化できます



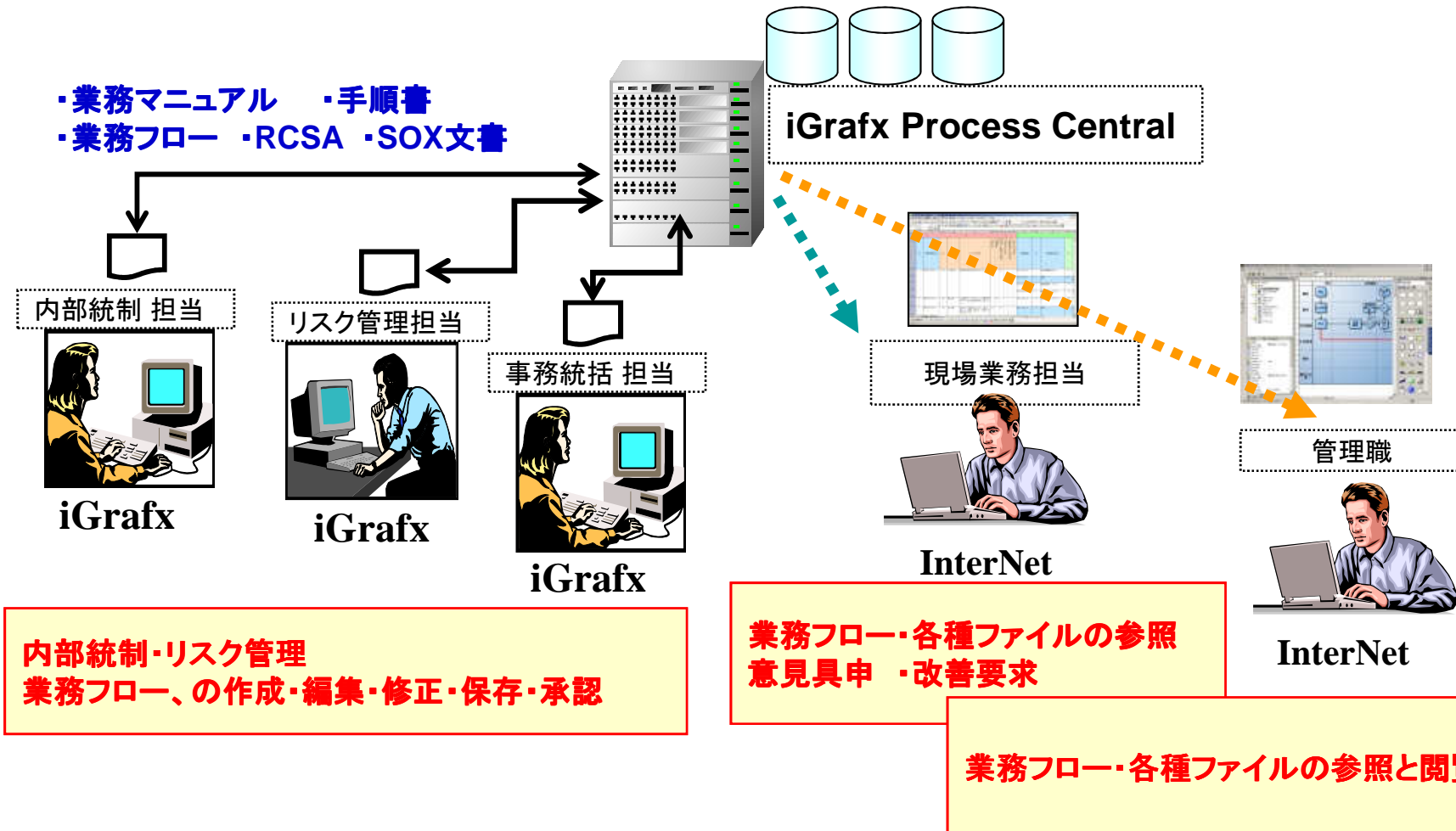
## (4) リスクのアペタイトとトレランスの定量評価

- 業務プロセスシミュレーションにより、リスク統制の定量的な効果を測定しコントロールすべきかを事前検証することができます



## (5) オペリスク/RCSA管理システムの構成

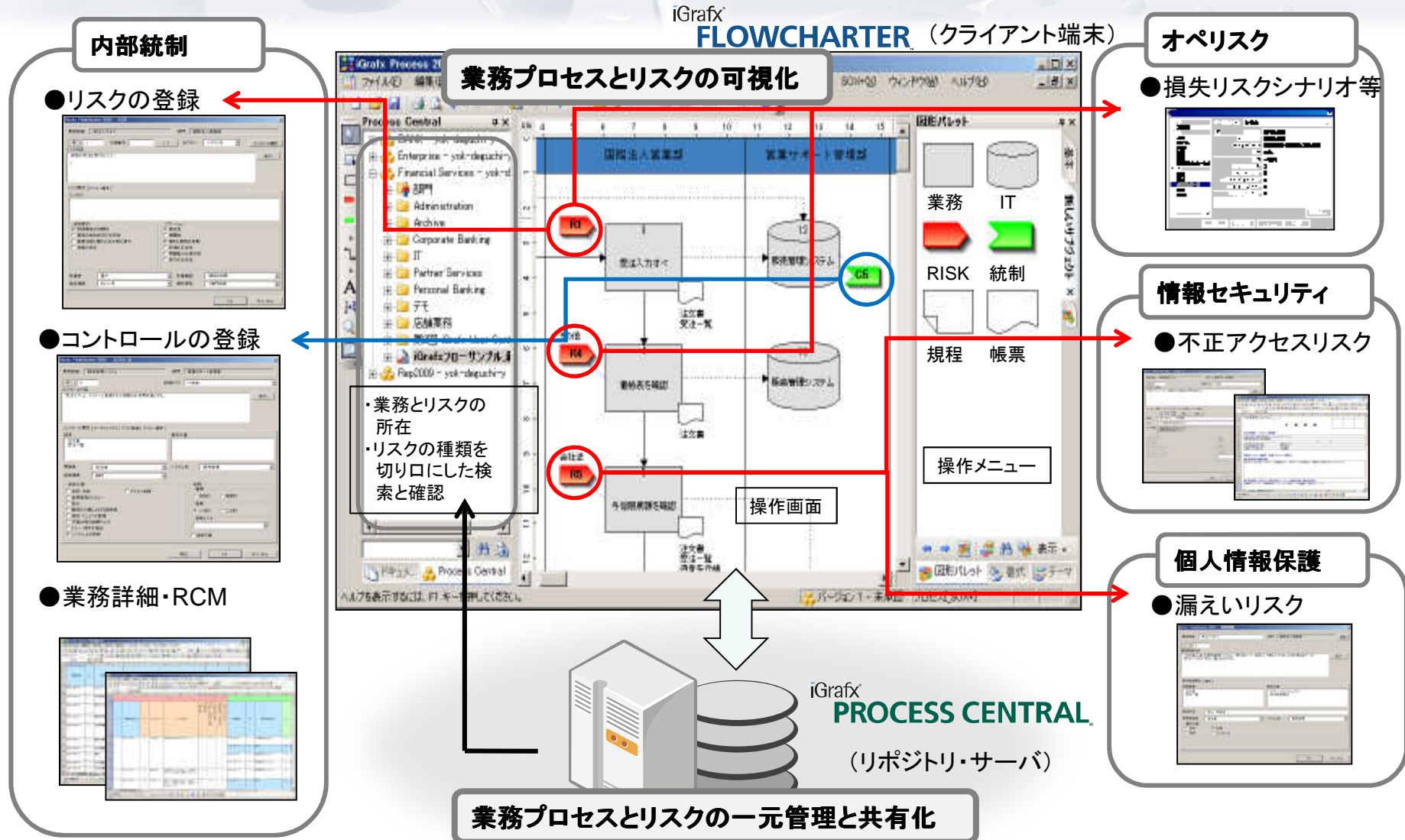
- 内部統制文書を含むリスクを一元的に統合し役割分担とセキュリティー管理の元で全社的に共有することができます



## (6) iGrafxを利用したRCOSA管理のメリット

- JSOX内部統制とオペリスク(RCOSA)管理を融合し業務改善活動へ繋げる
- 重複した作業の排除によるコストの削減できる
- 業務の可視化により会計基準の変更やソルベンシーなど新しい基準に素早く対応できる
- TOOLの導入により網羅性を確保し、且つ、作業コストを削減できる
- 可視化された業務プロセスでSOX内部統制とオペリスク管理統制の情報を全社で共有化することで作業品質を向上させミスを少なくする
- 業務の標準化やマニュアル化などが推進できる
- リスクへの統制活動やIT導入などの定量的な評価を行い、投資効果を算定する
- 現場担当者がインターネットを介して業務プロセスとリスクの所在が閲覧と共有ができる
- 修正編集の承認と履歴管理ができる

# (7) iGrafXによる統合リスクの管理イメージ





詳しい説明をご希望される場合は表紙右上に記載してあります  
「資料番号」を添えて下記までご連絡ください。

お問い合わせ先:

〒160-0022

東京都新宿区新宿 4-3-17 ダヴィンチ新宿ビル 6F

株式会社アイグラフィックス 担当: 若松

電話: 03-6880-1232

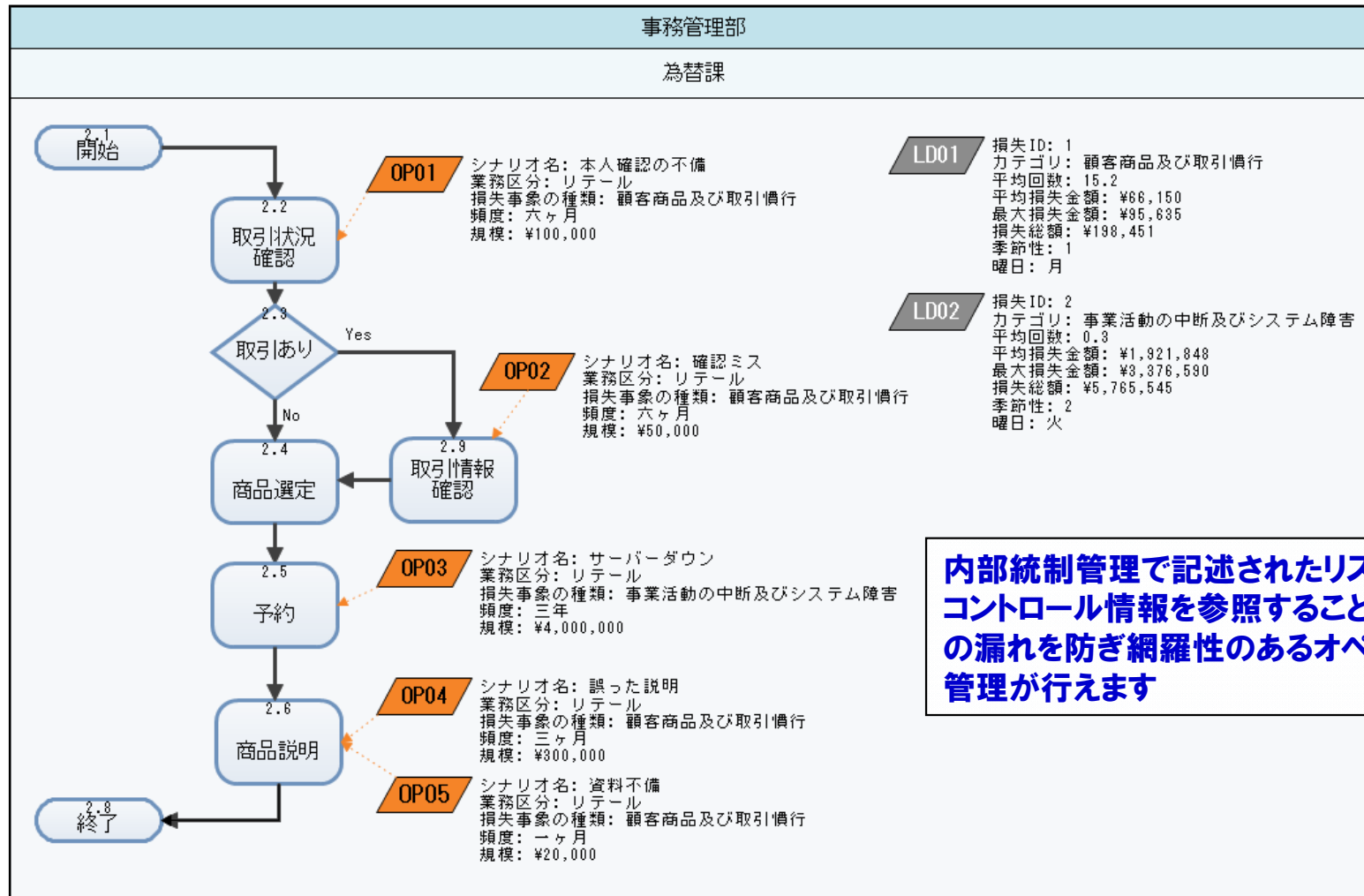
Email: [igrafxjapan@igrafx.com](mailto:igrafxjapan@igrafx.com)

# RCSA管理 (Risk Control Self Assessment)

株式会社アイグラフィックス

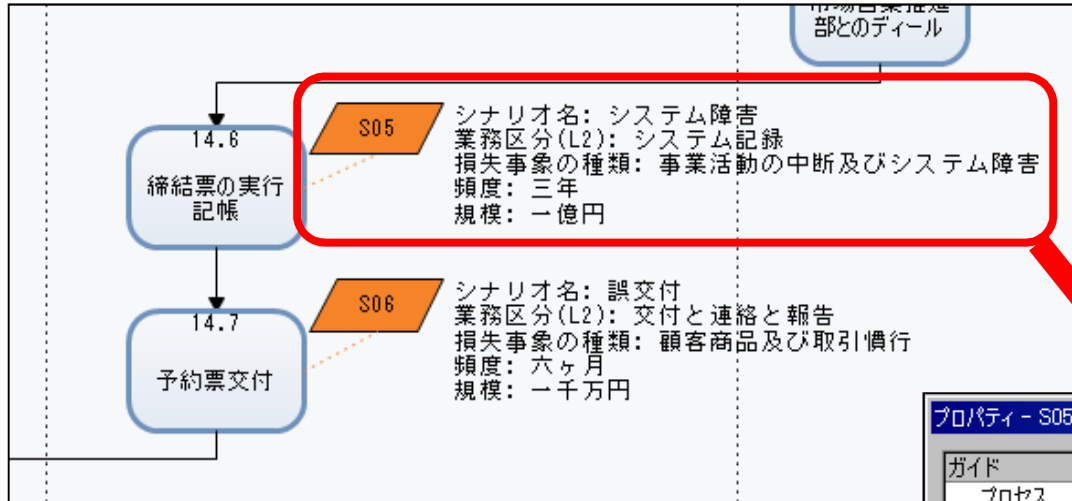
# (1) オペリスクの可視化

- 業務プロセスにオペレーション関する潜在リスクや固有リスクの情報を記述し、リスクの頻度や損失規模に関する情報も加え業務プロセス指向で可視化と管理を行います



## (2) オペリスクシナリオの定義

- 予め定義された専用画面からリスクシナリオが簡単に記述できます



- プロセス図にリスク図形を配置し、そのリスク情報を属性として定義
- 業務プロセスとリスクが発生しうる箇所とその内容が網羅的に明確になる
- 内部統制で定義したデータや内部損失・外部損失データからエクセルベースで必要なデータを取り込む、統制活動やその評価も記述できる

業務階層毎に事前定義したリストから値を選択

業務区分(L2)	システム記録
説明	
属性確認	
受領と点検	
交付と連絡と報告	
行内授受	
稟議と決定と権限	
約定と契約締結	
記帳と記入と作成	
システム記録	
期中管理	
保管と出し入れ	

プロパティ - S05

データセット(A): レベル2

シナリオ名	システム障害
業務区分(L2)	システム記録
損失事象の種類	事業活動の中断及びシステム障害
頻度	三年
規模	一億円
CA手続きの整備*	1
CA手続きの内容*	0
CA処理権限_事前検証*	1
CA事後検証_発見*	0
CAシステム処理化*	0

設定(S)...

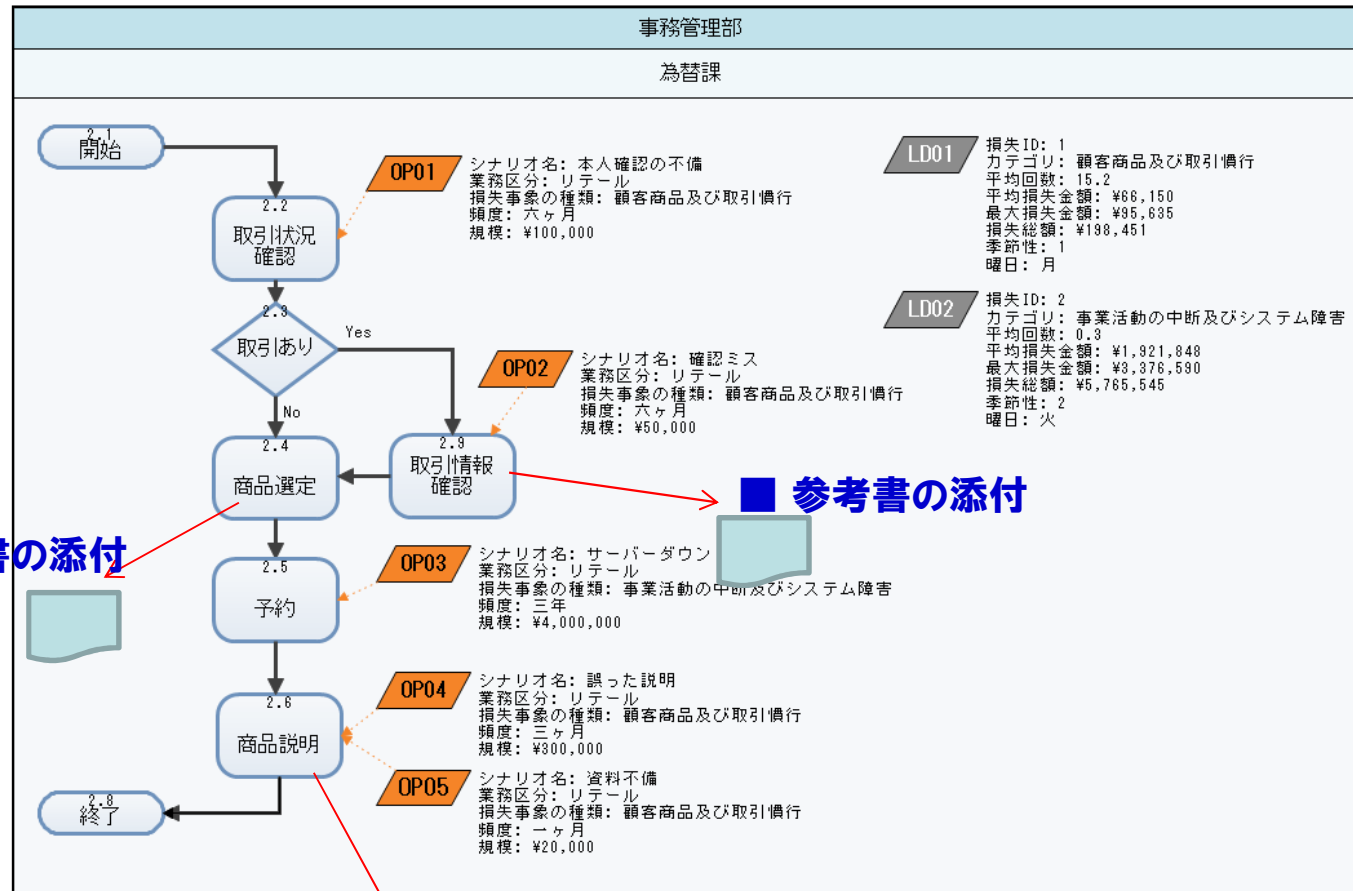
OK キャンセル 適用(A) ヘルプ



■ RCM出力

### (3) 業務マニュアルとしても利用

- オペリスク管理で可視化されて業務プロセスは業務マニュアルとしても全社で共有化できます



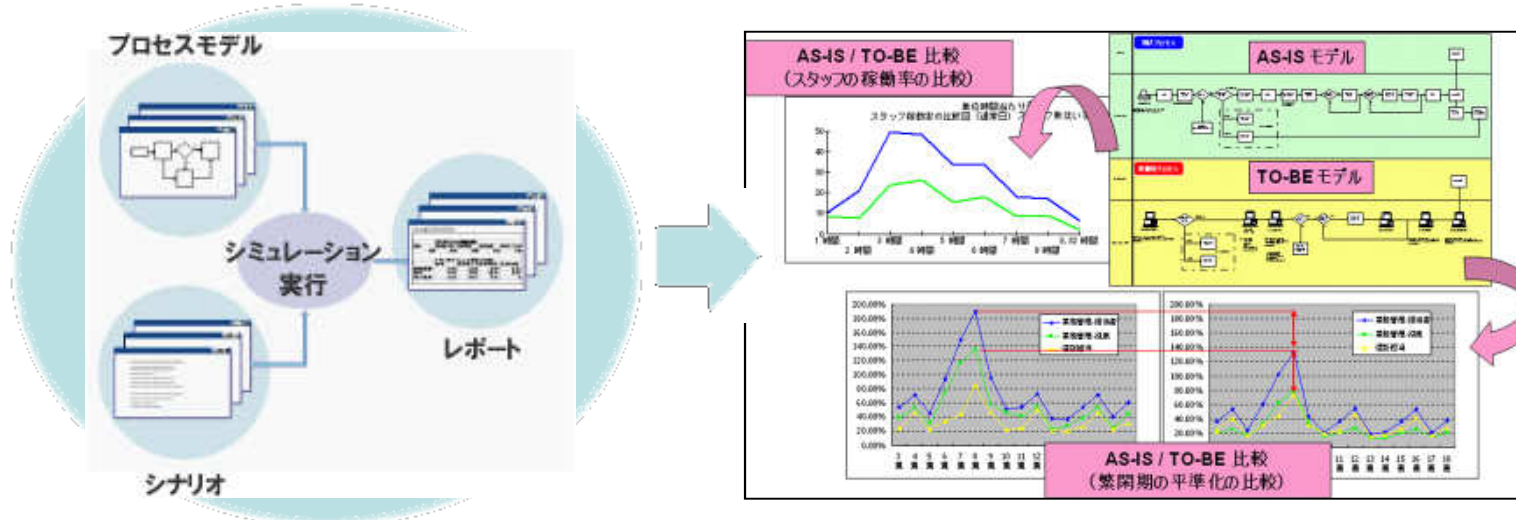
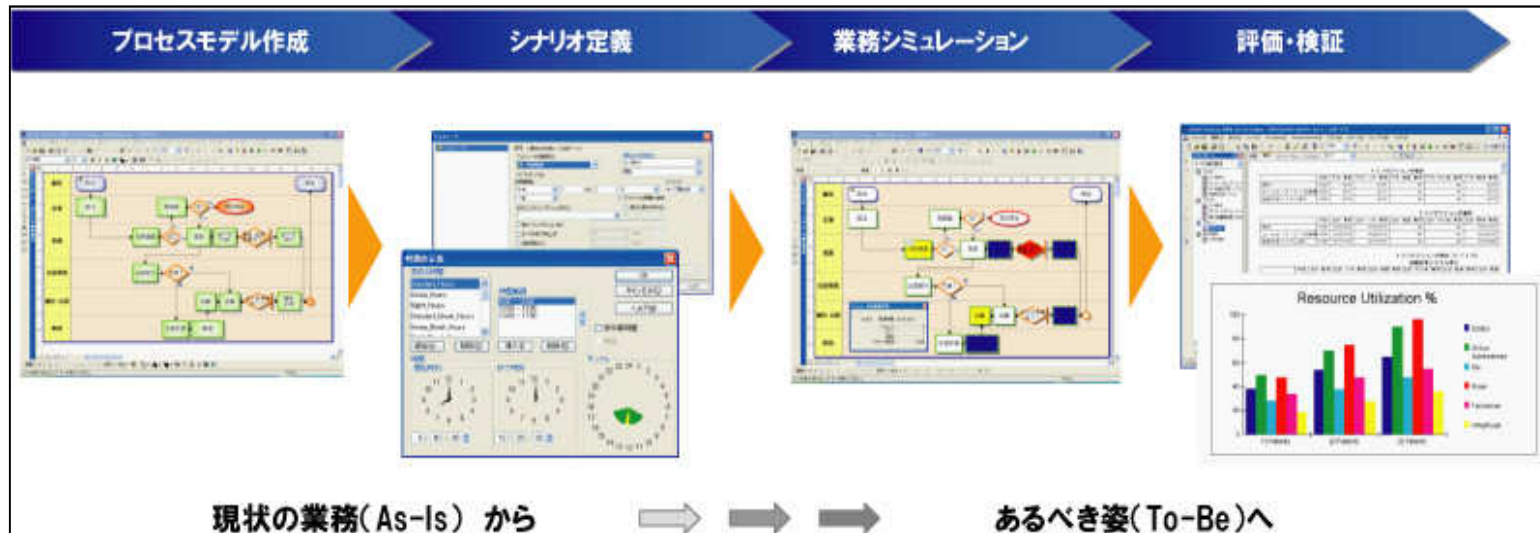
■ 規定書の添付

■ 参考書の添付

■ IT操作画面の画像添付

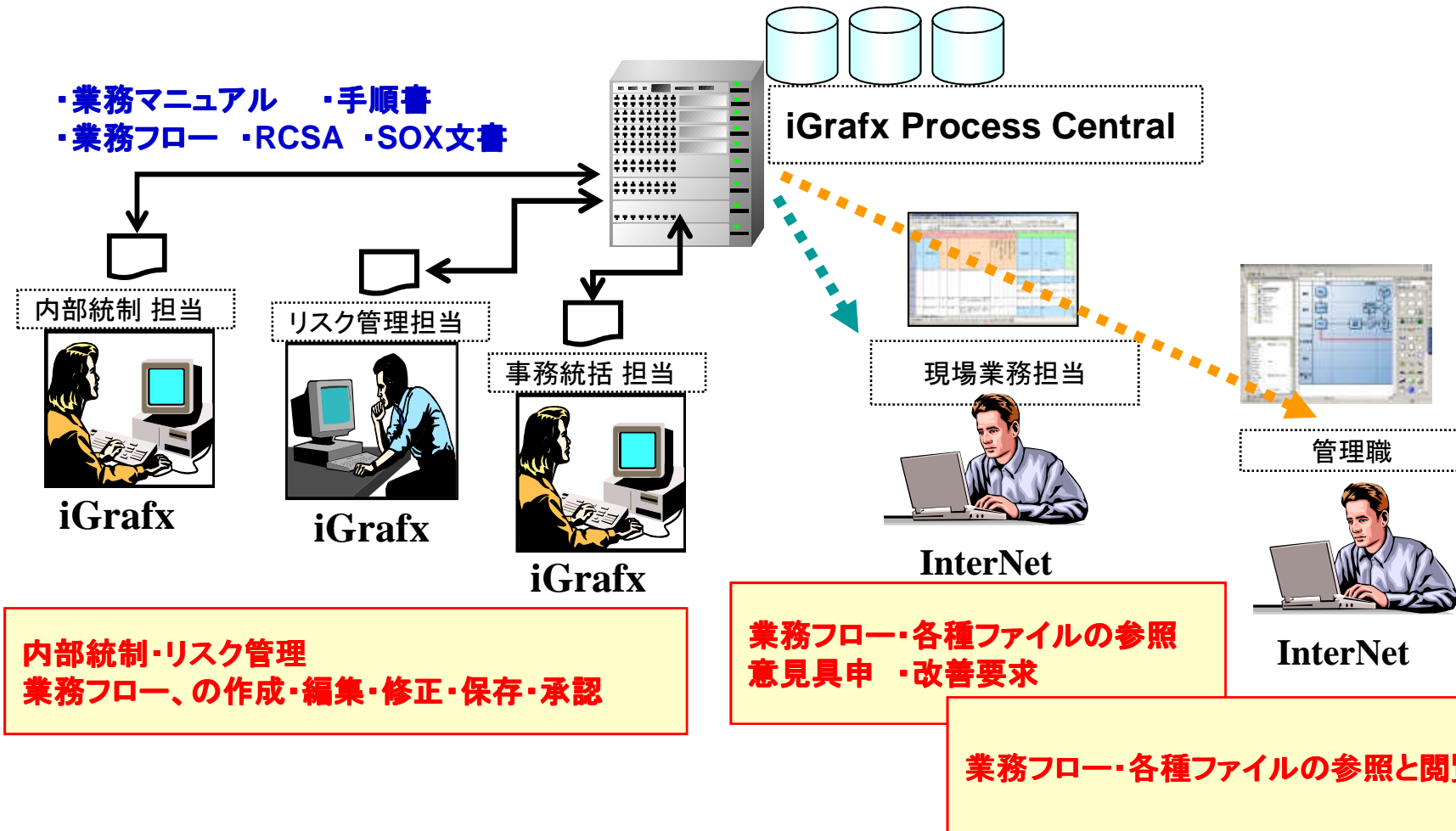
## (4) リスクのアペタイトとトレランスの定量評価

- 業務プロセスシミュレーションにより、リスク統制の定量的な効果を測定しコントロールすべきかを事前検証することができます



## (5) オペリスク/RCSA管理システムの構成

- 内部統制文書を含むリスクを一元的に統合し役割分担とセキュリティー管理の元で全社的に共有することができます

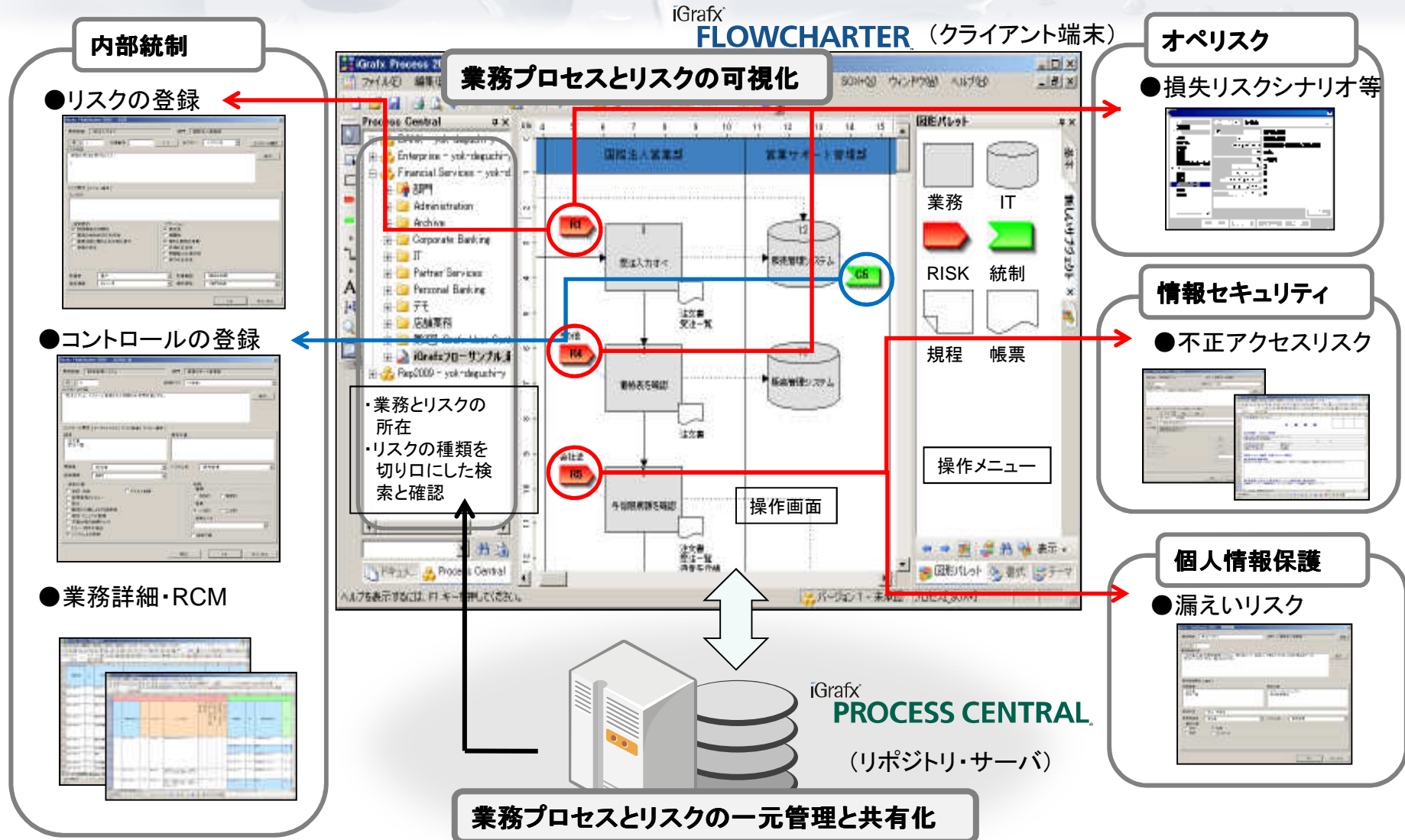


## (6) iGrafxを利用したRCOSA管理のメリット

- JSOX内部統制とオペリスク(RCOSA)管理を融合し業務改善活動へ繋げる
- 重複した作業の排除によるコストの削減できる
- 業務の可視化により会計基準の変更やソルベンシーなど新しい基準に素早く対応できる
- TOOLの導入により網羅性を確保し、且つ、作業コストを削減できる
- 可視化された業務プロセスでSOX内部統制とオペリスク管理統制の情報を全社で共有化することで作業品質を向上させミスを少なくする
- 業務の標準化やマニュアル化などが推進できる
- リスクへの統制活動やIT導入などの定量的な評価を行い、投資効果を算定する
- 現場担当者がインターネットを介して業務プロセスとリスクの所在が閲覧と共有ができる
- 修正編集の承認と履歴管理ができる



# (7) iGrafXによる統合リスクの管理イメージ



詳しい説明をご希望される場合は表紙右上に記載してあります  
「資料番号」を添えて下記までご連絡ください。

お問い合わせ先:

〒160-0022

東京都新宿区新宿 4-3-17 ダヴィンチ新宿ビル 6F

株式会社アイグラフィックス 担当: 若松

電話: 03-6880-1232

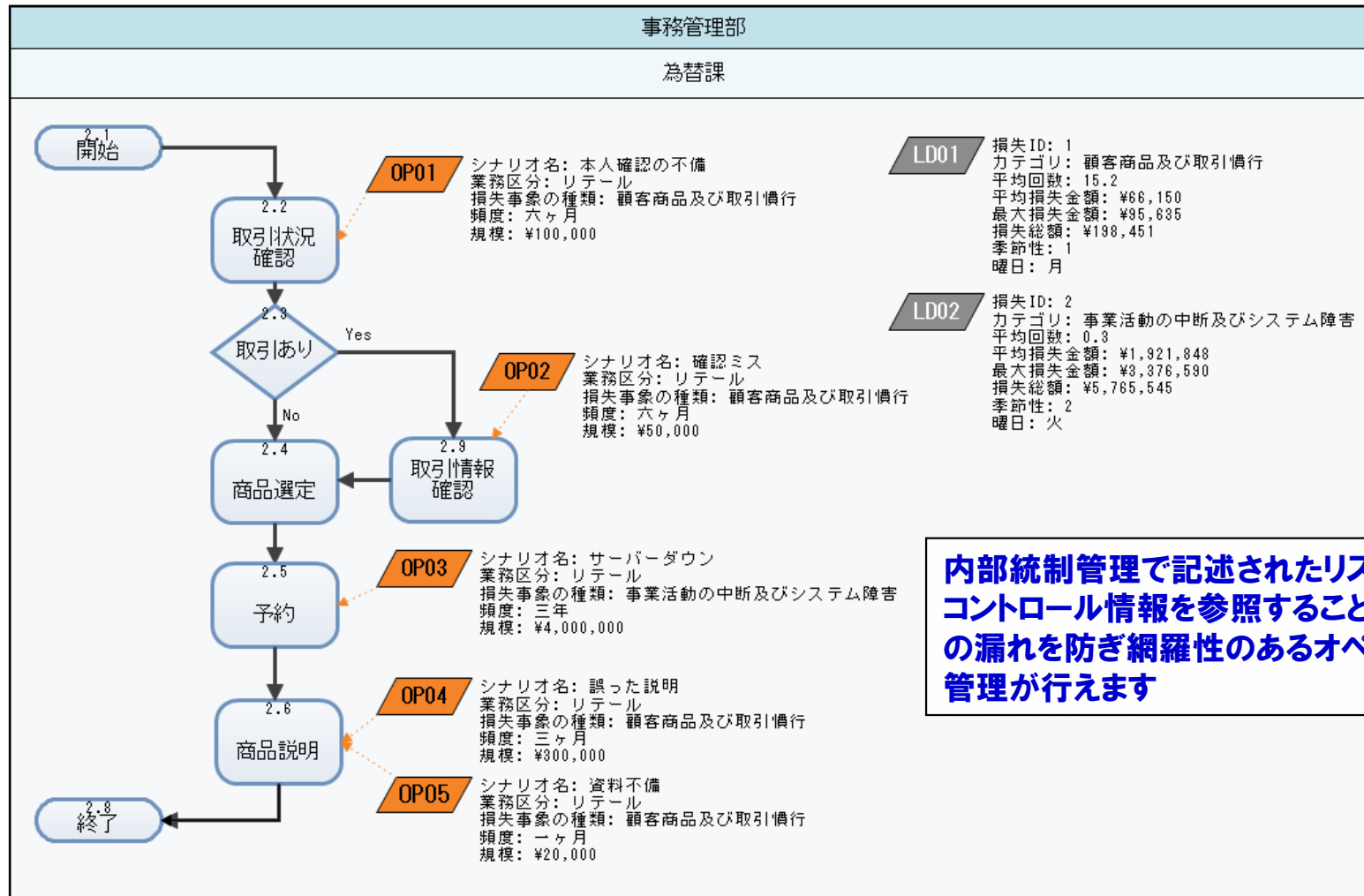
Email: [igrafxjapan@igrafx.com](mailto:igrafxjapan@igrafx.com)

# RCSA管理 (Risk Control Self Assessment)

株式会社アイグラフィックス

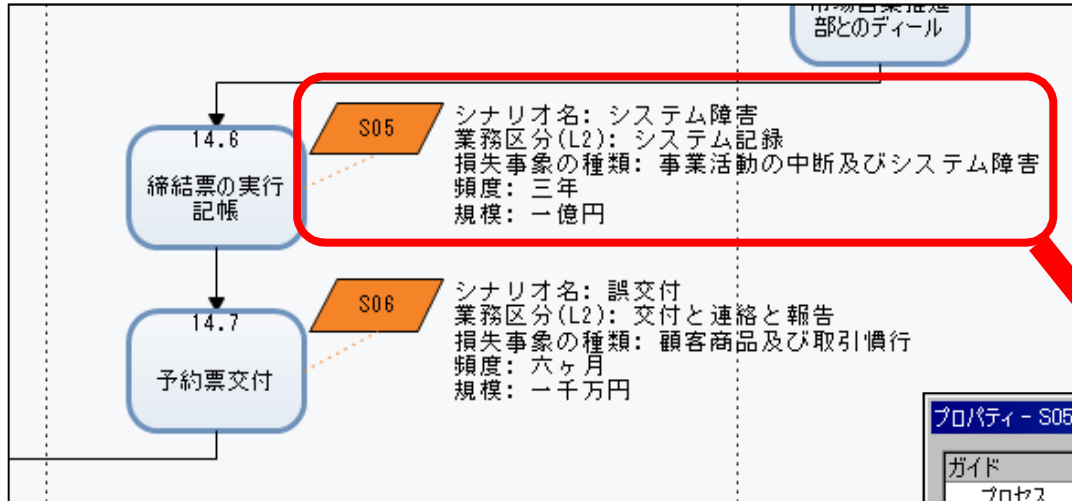
# (1) オペリスクの可視化

- 業務プロセスにオペレーション関す潜在リスクや固有リスクの情報を記述し、リスクの頻度や損失規模に関する情報も加え業務プロセス指向で可視化と管理を行います



## (2) オペリスクシナリオの定義

- 予め定義された専用画面からリスクシナリオが簡単に記述できます



- プロセス図にリスク図形を配置し、そのリスク情報を属性として定義
- 業務プロセスとリスクが発生しうる箇所とその内容が網羅的に明確になる
- 内部統制で定義したデータや内部損失・外部損失データからエクセルベースで必要なデータを取り込む、統制活動やその評価も記述できる

業務階層毎に事前定義したリストから値を選択

業務区分(L2)	システム記録
説明	
属性確認	
受領と点検	
交付と連絡と報告	
行内授受	
稟議と決定と権限	
約定と契約締結	
記帳と記入と作成	
システム記録	
期中管理	
保管と出し入れ	

プロパティ - S05

データセット(A): レベル2

シナリオ名	システム障害
業務区分(L2)	システム記録
損失事象の種類	事業活動の中断及びシステム障害
頻度	三年
規模	一億円
CA手続きの整備*	1
CA手続きの内容*	0
CA処理権限_事前検証*	1
CA事後検証_発見*	0
CAシステム処理化*	0

設定(S)...

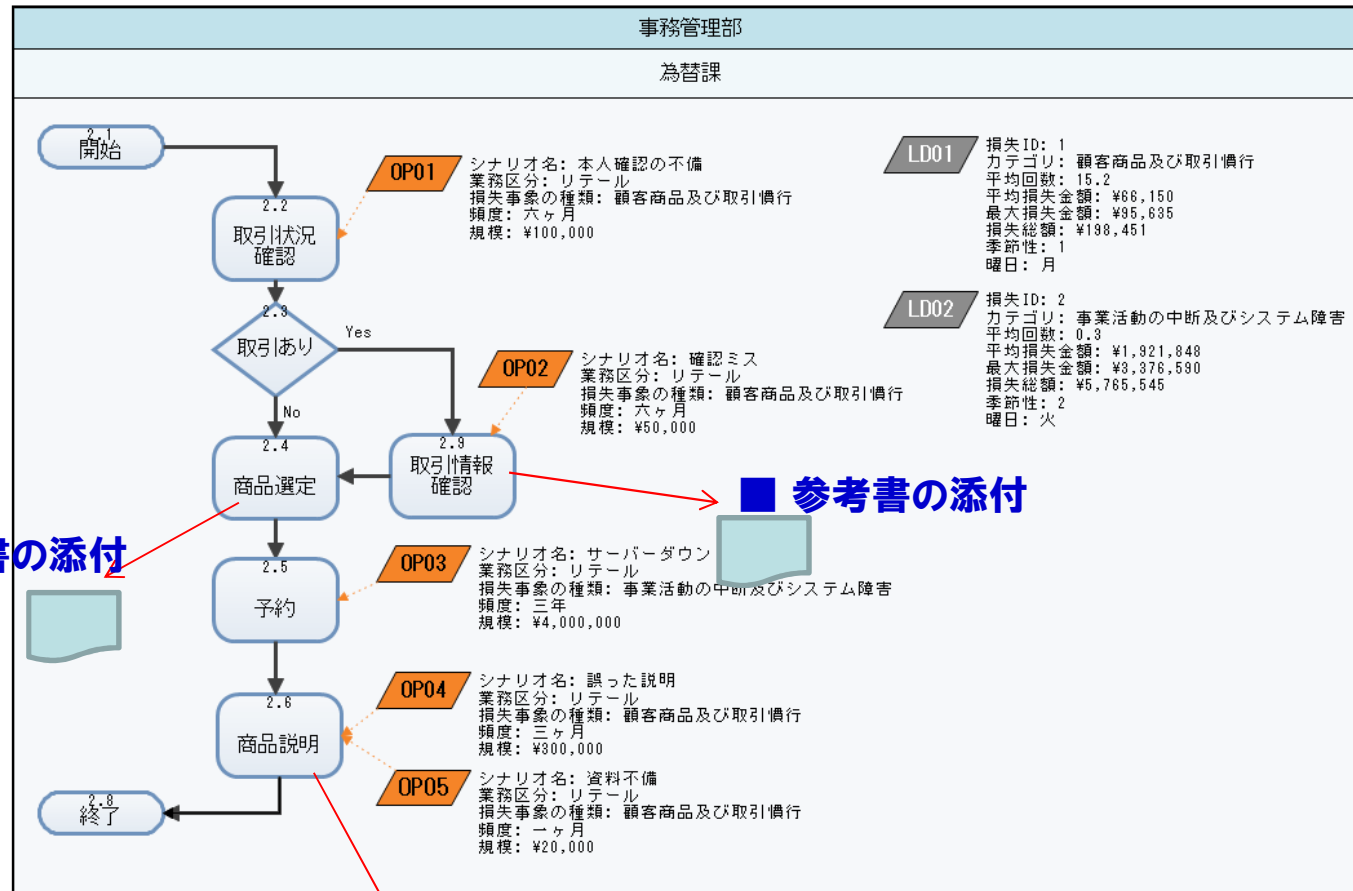
OK キャンセル 適用(A) ヘルプ



■ RCM出力

### (3) 業務マニュアルとしても利用

- オペリスク管理で可視化されて業務プロセスは業務マニュアルとしても全社で共有化できます



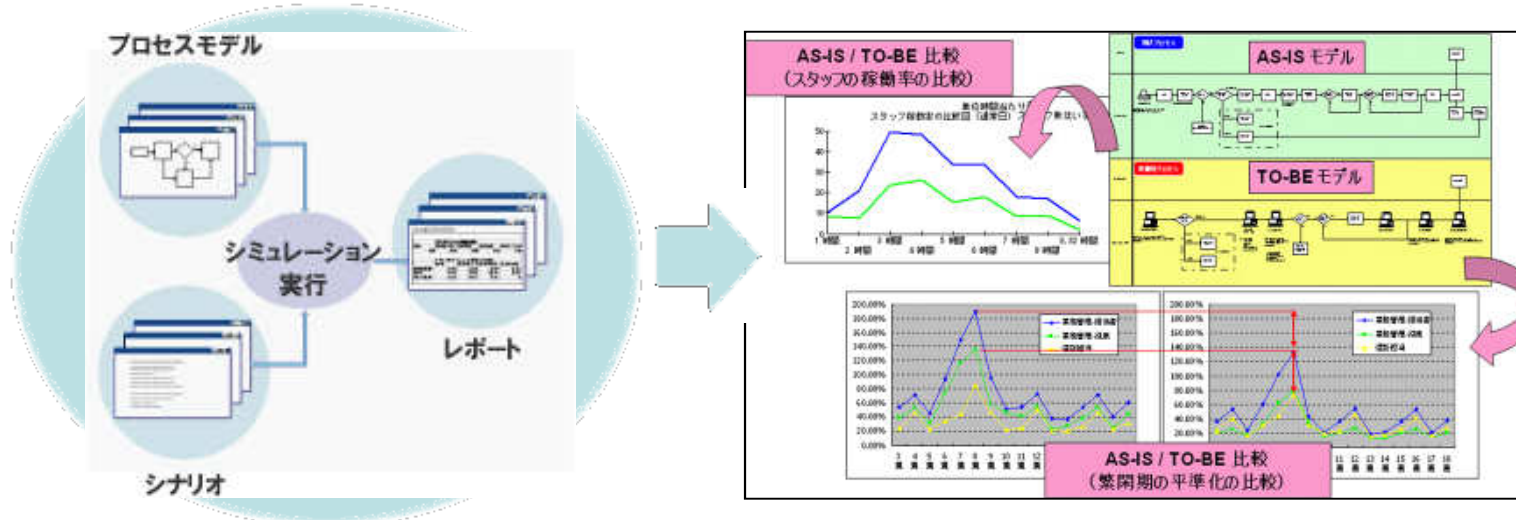
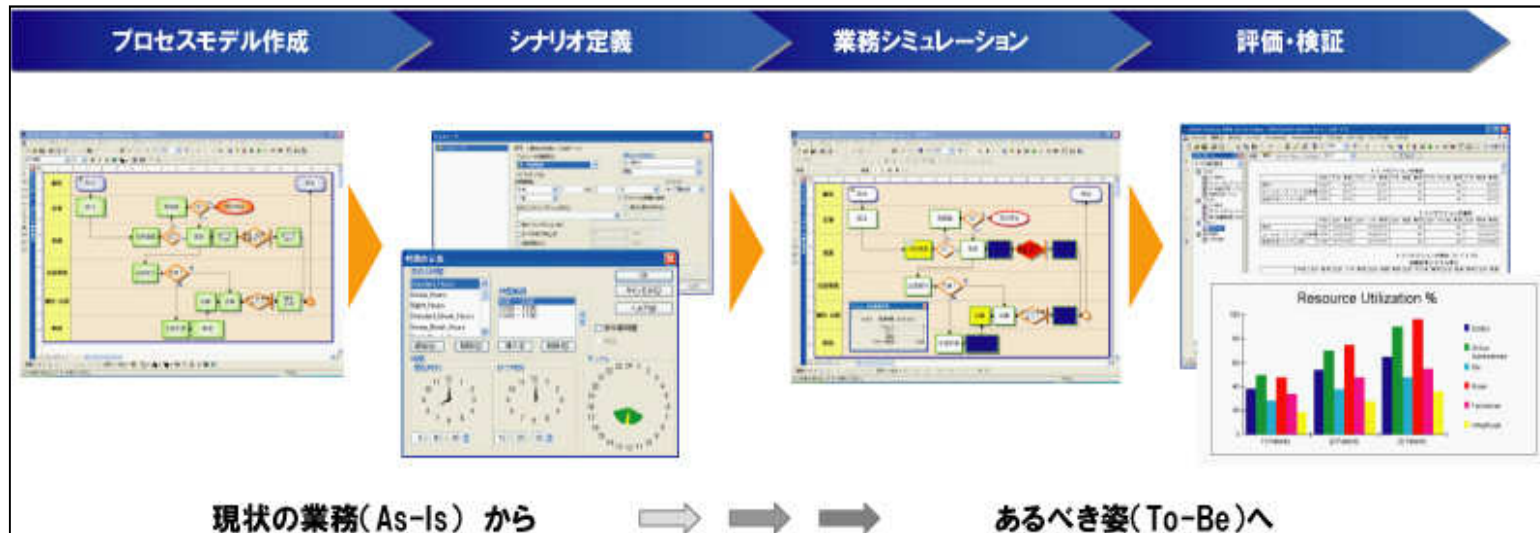
■ 規定書の添付

■ 参考書の添付

■ IT操作画面の画像添付

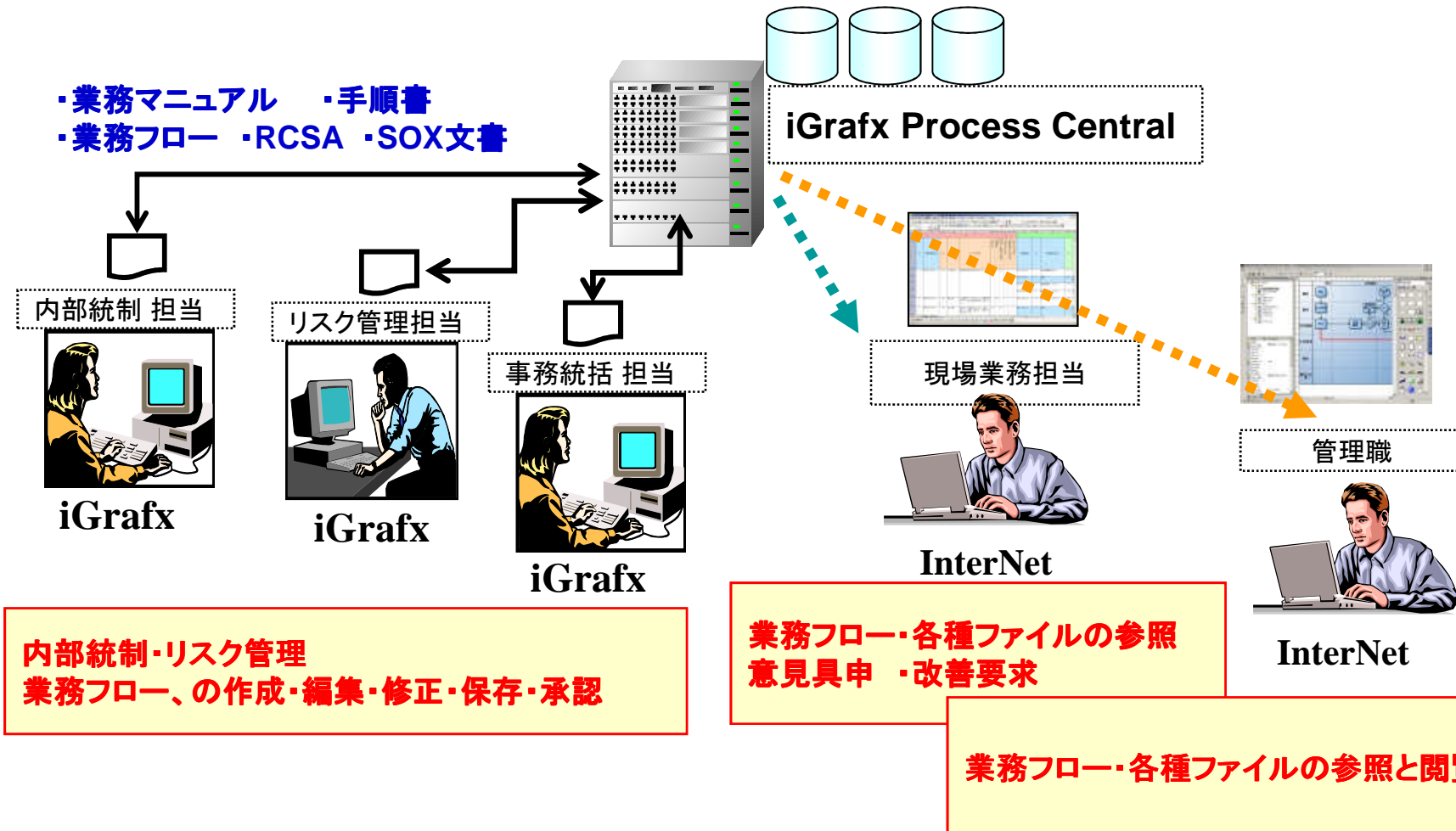
## (4) リスクのアペタイトとトレランスの定量評価

- 業務プロセスシミュレーションにより、リスク統制の定量的な効果を測定しコントロールすべきかを事前検証することができます



## (5) オペリスク/RCSA管理システムの構成

- 内部統制文書を含むリスクを一元的に統合し役割分担とセキュリティー管理の元で全社的に共有することができます



内部統制・リスク管理  
業務フロー、の作成・編集・修正・保存・承認

業務フロー・各種ファイルの参照  
意見具申・改善要求

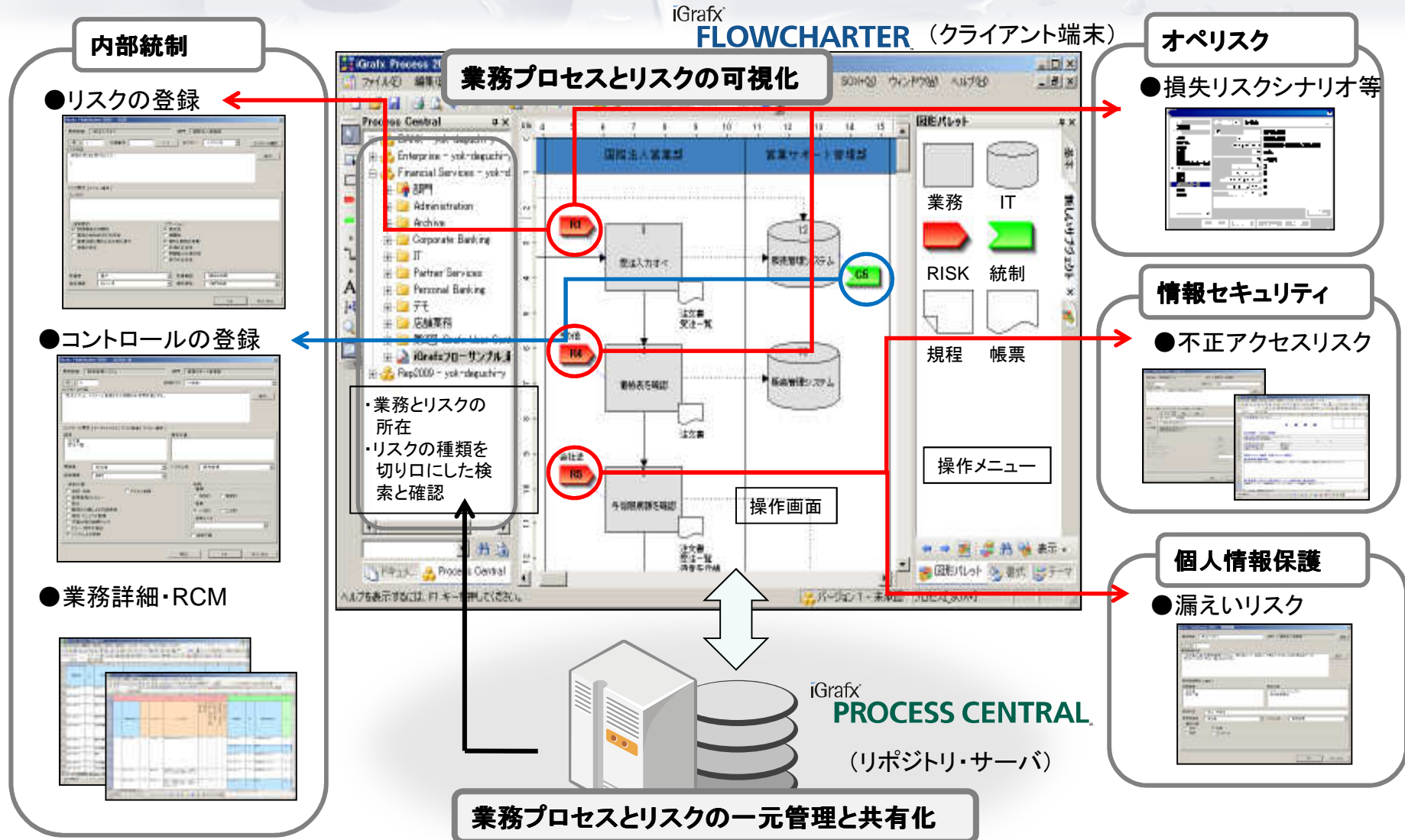
業務フロー・各種ファイルの参照と閲覧



## (6) iGrafxを利用したRCOSA管理のメリット

- JSOX内部統制とオペリスク(RCOSA)管理を融合し業務改善活動へ繋げる
- 重複した作業の排除によるコストの削減できる
- 業務の可視化により会計基準の変更やソルベンシーなど新しい基準に素早く対応できる
- TOOLの導入により網羅性を確保し、且つ、作業コストを削減できる
- 可視化された業務プロセスでSOX内部統制とオペリスク管理統制の情報を全社で共有化することで作業品質を向上させミスを少なくする
- 業務の標準化やマニュアル化などが推進できる
- リスクへの統制活動やIT導入などの定量的な評価を行い、投資効果を算定する
- 現場担当者がインターネットを介して業務プロセスとリスクの所在が閲覧と共有ができる
- 修正編集の承認と履歴管理ができる

# (7) iGrafXによる統合リスクの管理イメージ



業務プロセスの可視化・改善基盤

詳しい説明をご希望される場合は表紙右上に記載してあります  
「資料番号」を添えて下記までご連絡ください。

お問い合わせ先:

〒160-0022

東京都新宿区新宿 4-3-17 ダヴィンチ新宿ビル 6F

株式会社アイグラフィックス 担当: 若松

電話: 03-6880-1232

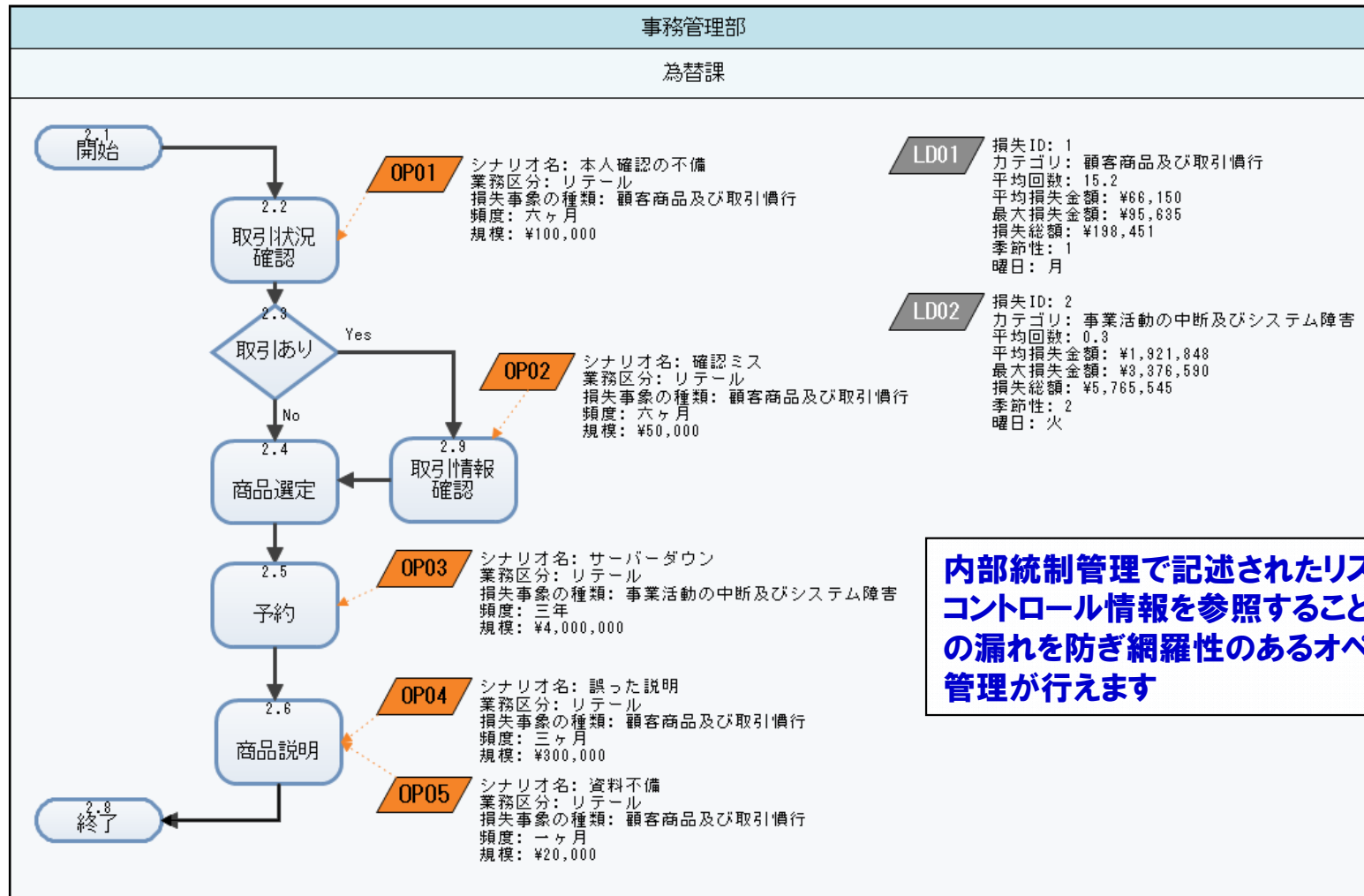
Email: [igrafxjapan@igrafx.com](mailto:igrafxjapan@igrafx.com)

# RCSA管理 (Risk Control Self Assessment)

株式会社アイグラフィックス

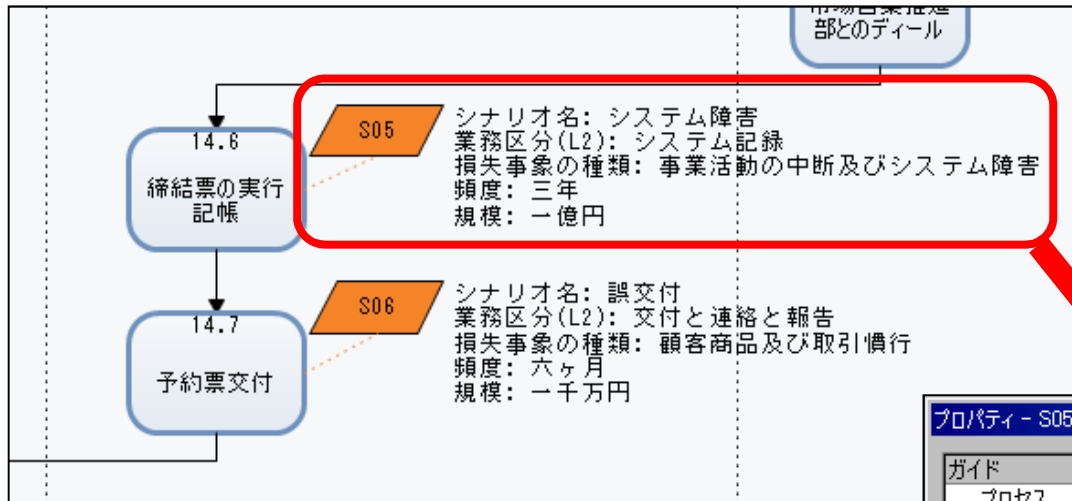
# (1) オペリスクの可視化

- 業務プロセスにオペレーション関す潜在リスクや固有リスクの情報を記述し、リスクの頻度や損失規模に関する情報も加え業務プロセス指向で可視化と管理を行います



## (2) オペリスクシナリオの定義

- 予め定義された専用画面からリスクシナリオが簡単に記述できます



- プロセス図にリスク図形を配置し、そのリスク情報を属性として定義
- 業務プロセスとリスクが発生しうる箇所とその内容が網羅的に明確になる
- 内部統制で定義したデータや内部損失・外部損失データからエクセルベースで必要なデータを取り込む、統制活動やその評価も記述できる

業務階層毎に事前定義したリストから値を選択

業務区分(L2)	システム記録
説明	
属性確認	
受領と点検	
交付と連絡と報告	
行内授受	
稟議と決定と権限	
約定と契約締結	
記帳と記入と作成	
システム記録	
期中管理	
保管と出し入れ	

プロパティ - S05

データセット(A): レベル2

シナリオ名	システム障害
業務区分(L2)	システム記録
損失事象の種類	事業活動の中断及びシステム障害
頻度	三年
規模	一億円
CA手続きの整備*	1
CA手続きの内容*	0
CA処理権限_事前検証*	1
CA事後検証_発見*	0
CAシステム処理化*	0

設定(S)...

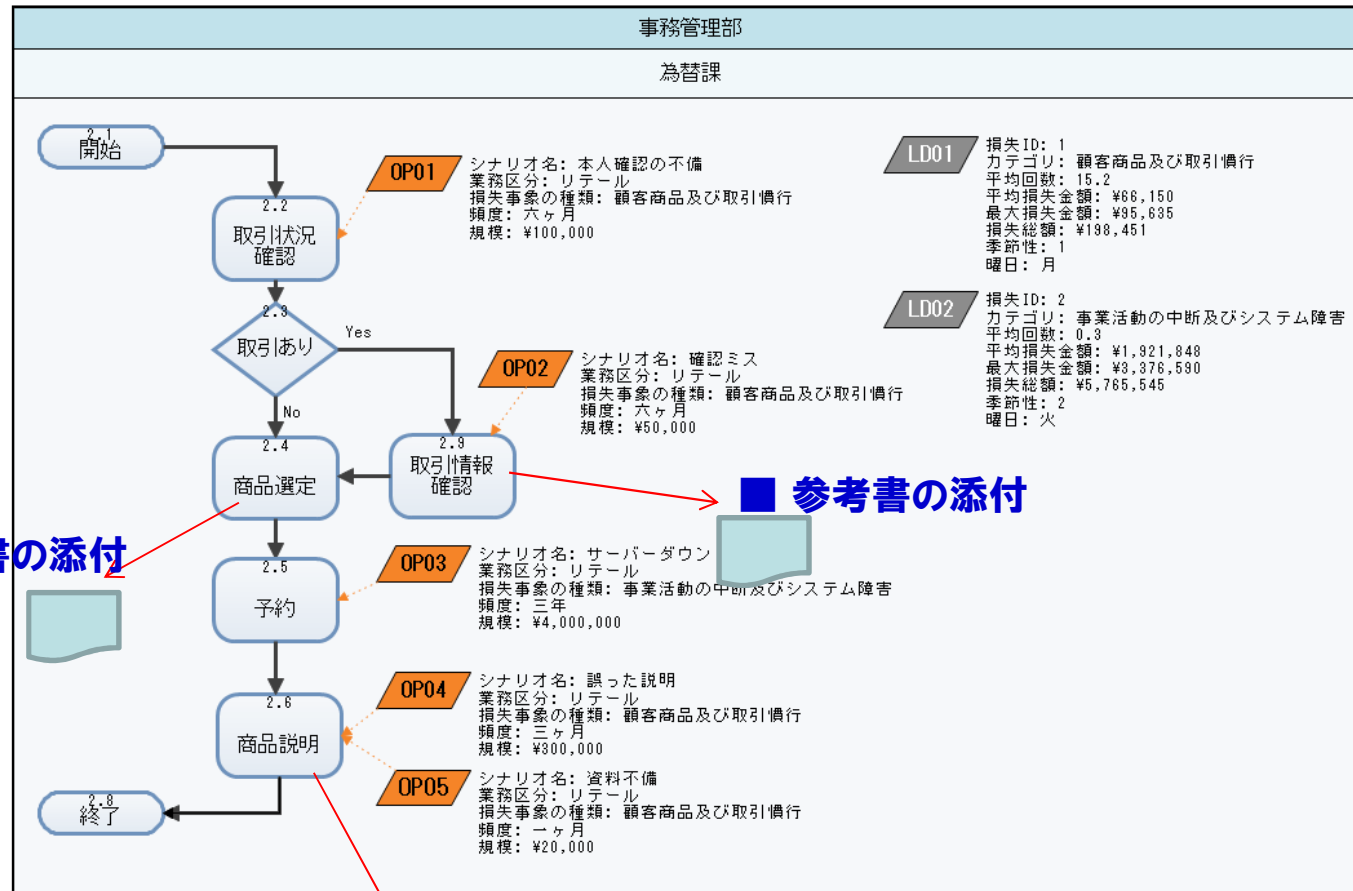
OK キャンセル 適用(A) ヘルプ



■ RCM出力

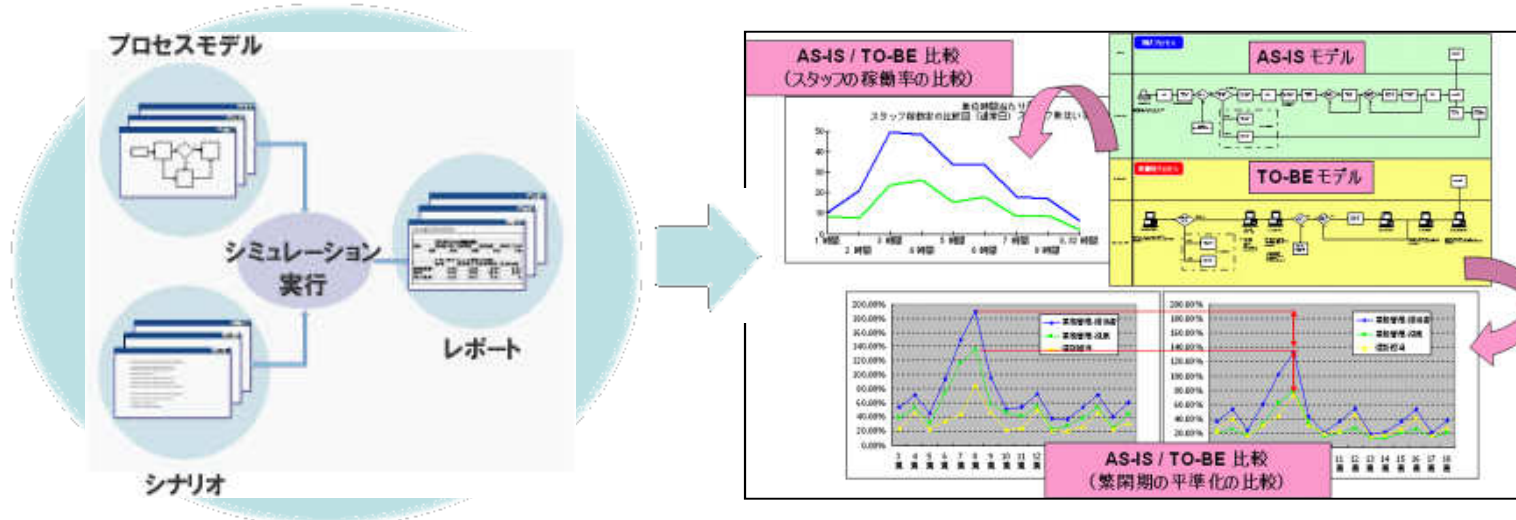
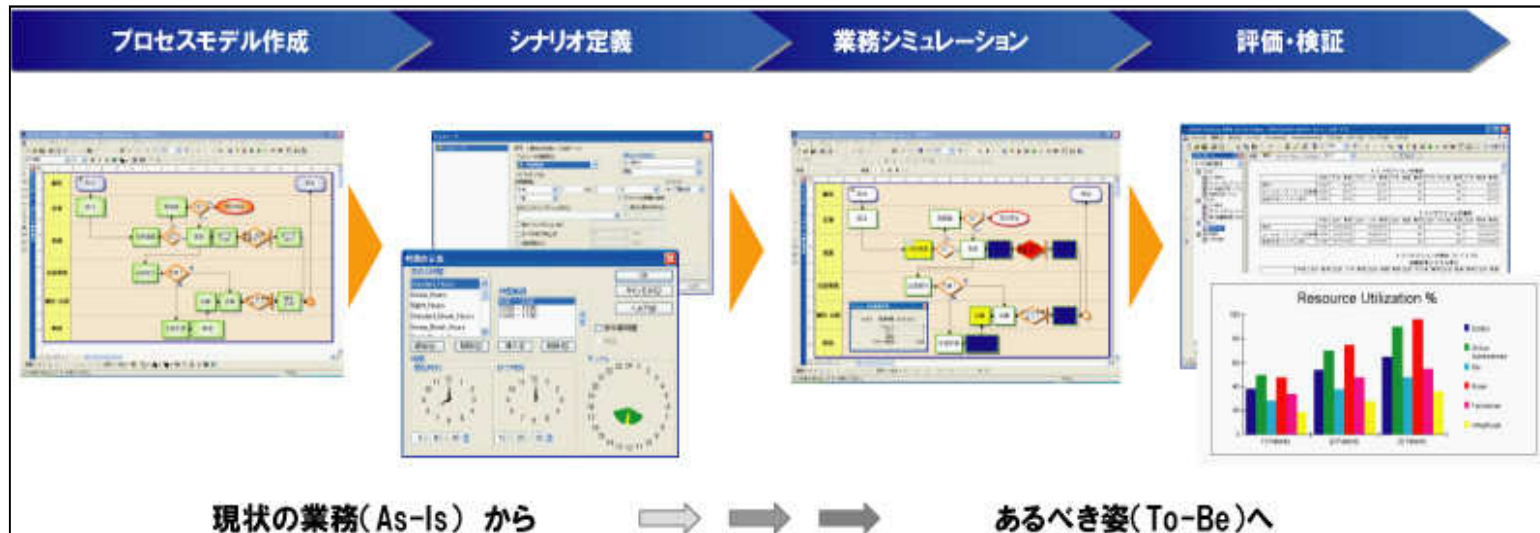
### (3) 業務マニュアルとしても利用

- オペリスク管理で可視化されて業務プロセスは業務マニュアルとしても全社で共有化できます



## (4) リスクのアペタイトとトレランスの定量評価

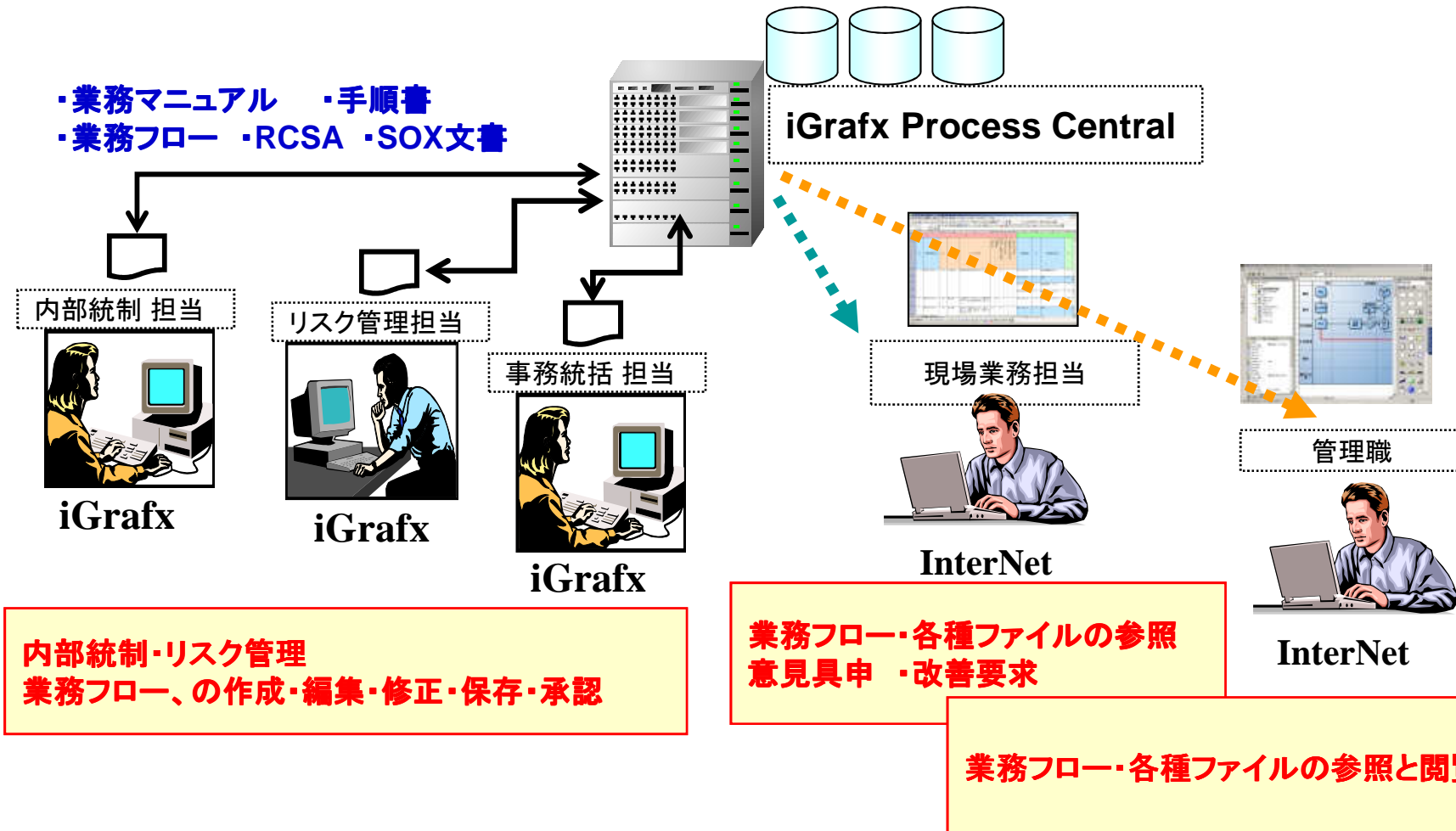
- 業務プロセスシミュレーションにより、リスク統制の定量的な効果を測定しコントロールすべきかを事前検証することができます





## (5) オペリスク/RCSA管理システムの構成

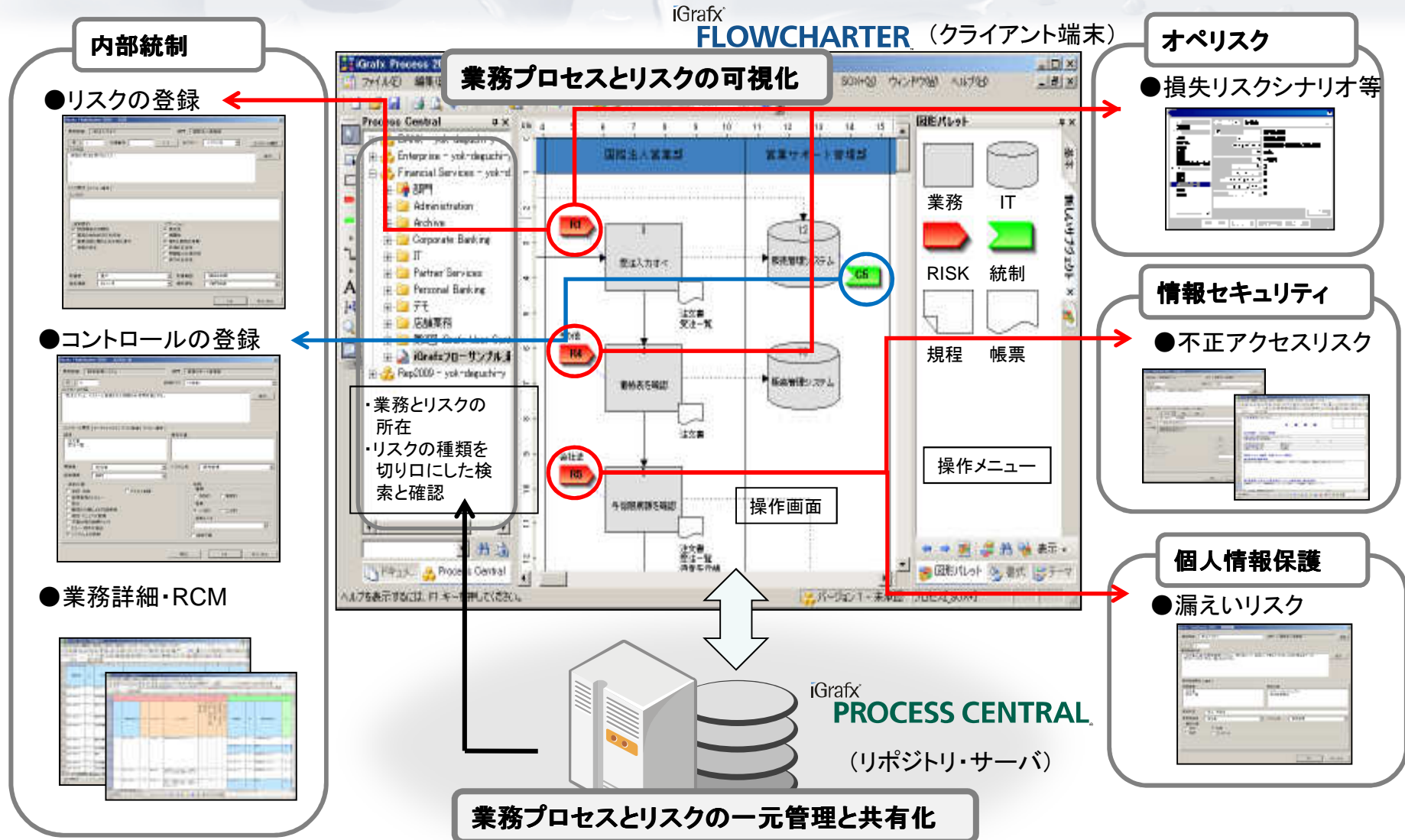
- 内部統制文書を含むリスクを一元的に統合し役割分担とセキュリティー管理の元で全社的に共有することができます



## (6) iGrafxを利用したRCSA管理のメリット

- JSOX内部統制とオペリスク(RCSA)管理を融合し業務改善活動へ繋げる
- 重複した作業の排除によるコストの削減できる
- 業務の可視化により会計基準の変更やソルベンシーなど新しい基準に素早く対応できる
- TOOLの導入により網羅性を確保し、且つ、作業コストを削減できる
- 可視化された業務プロセスでSOX内部統制とオペリスク管理統制の情報を全社で共有化することで作業品質を向上させミスを少なくする
- 業務の標準化やマニュアル化などが推進できる
- リスクへの統制活動やIT導入などの定量的な評価を行い、投資効果を算定する
- 現場担当者がインターネットを介して業務プロセスとリスクの所在が閲覧と共有ができる
- 修正編集の承認と履歴管理ができる

(7) iGrafXによる統合リスクの管理イメージ



詳しい説明をご希望される場合は表紙右上に記載してあります  
「資料番号」を添えて下記までご連絡ください。

お問い合わせ先:

〒160-0022

東京都新宿区新宿 4-3-17 ダヴィンチ新宿ビル 6F

株式会社アイグラフィックス 担当: 若松

電話: 03-6880-1232

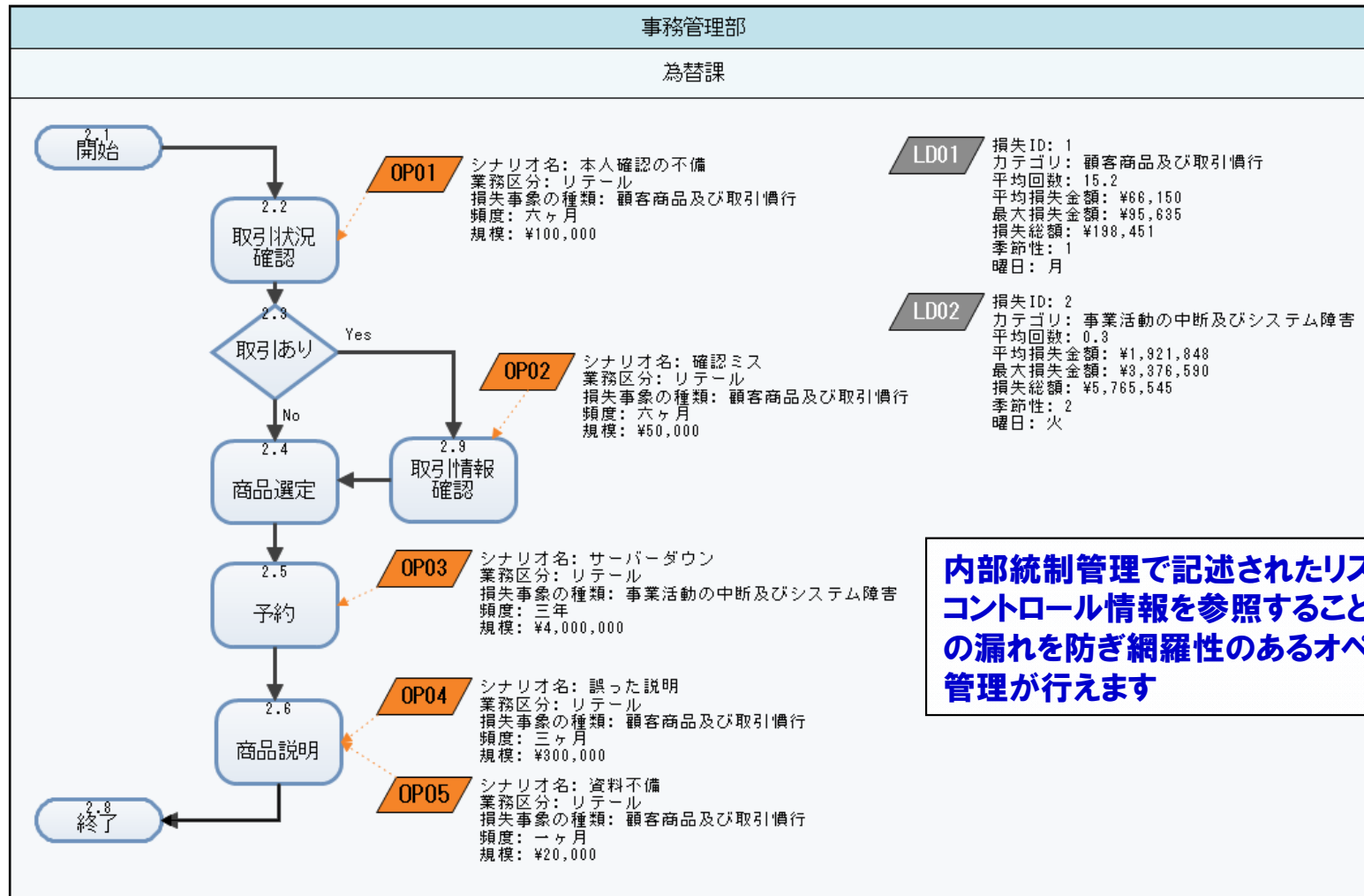
Email: [igrafxjapan@igrafx.com](mailto:igrafxjapan@igrafx.com)

# RCSA管理 (Risk Control Self Assessment)

株式会社アイグラフィックス

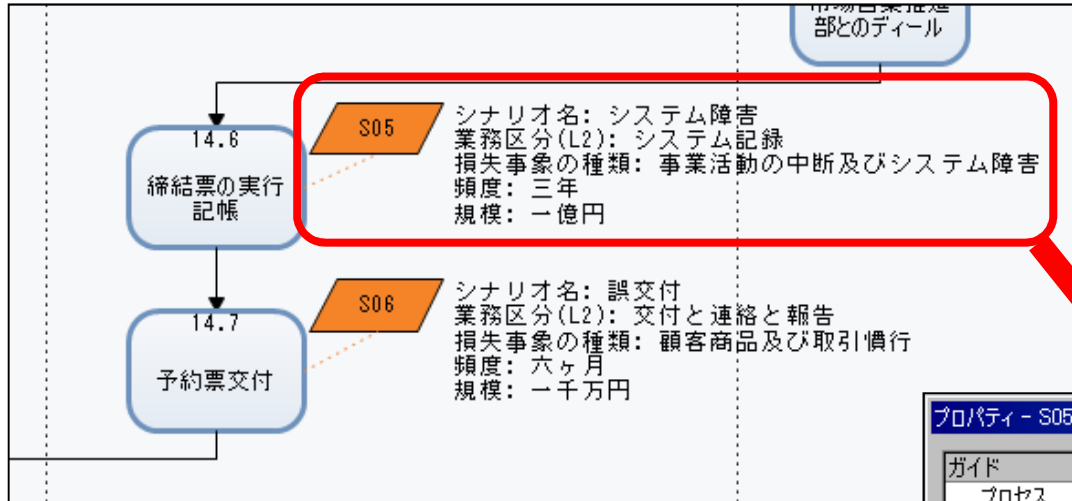
# (1) オペリスクの可視化

- 業務プロセスにオペレーション関す潜在リスクや固有リスクの情報を記述し、リスクの頻度や損失規模に関する情報も加え業務プロセス指向で可視化と管理を行います



## (2) オペリスクシナリオの定義

- 予め定義された専用画面からリスクシナリオが簡単に記述できます



業務階層毎に事前定義したリストから値を選択

業務区分(L2)	システム記録
説明	
属性確認	
受領と点検	
交付と連絡と報告	
行内授受	
稟議と決定と権限	
約定と契約締結	
記帳と記入と作成	
システム記録	
期中管理	
保管と出し入れ	



■ RCM出力

プロパティ - S05

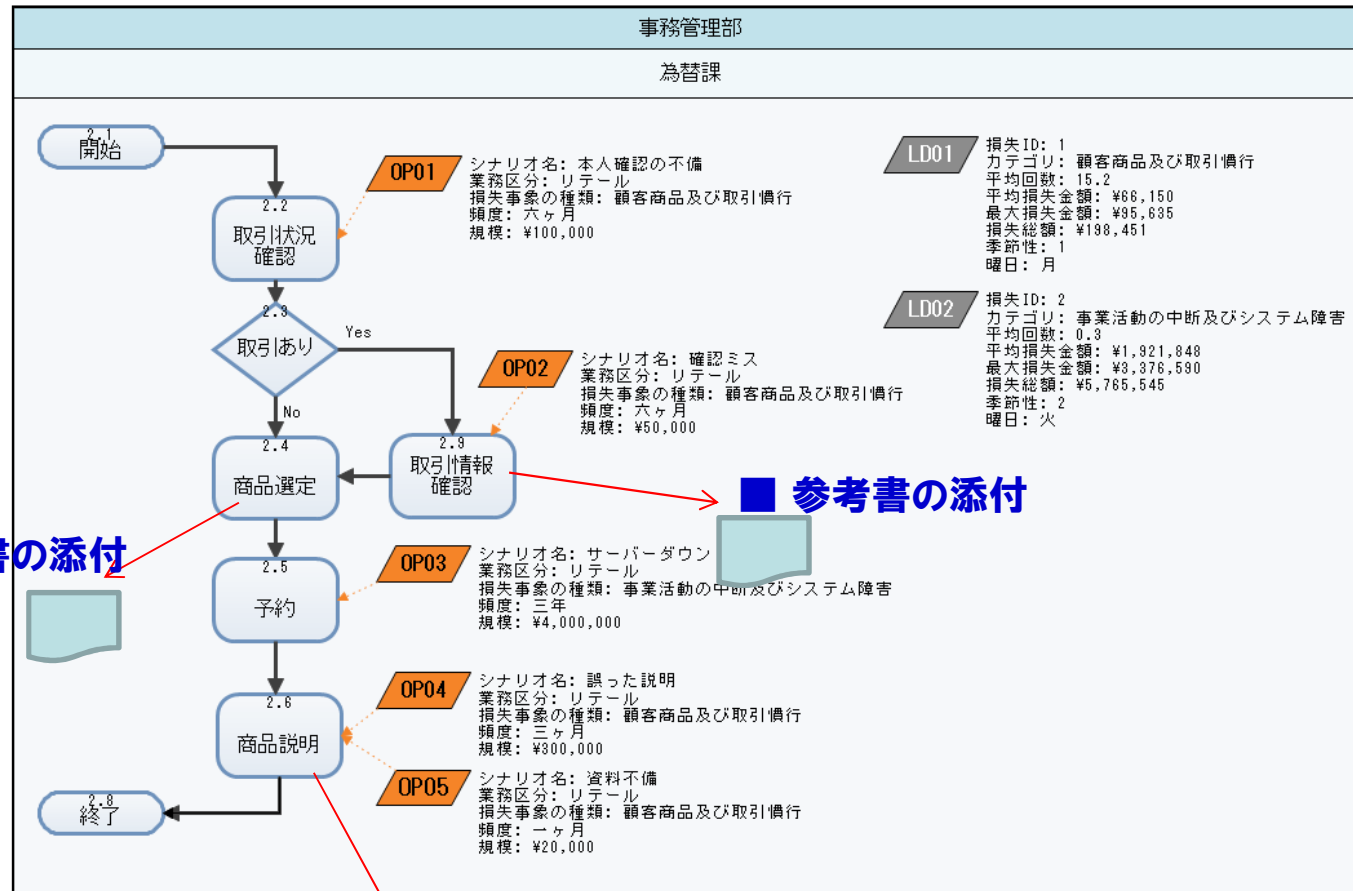
データセット(A): レベル2

シナリオ名	システム障害
業務区分(L2)	システム記録
損失事象の種類	事業活動の中断及びシステム障害
頻度	三年
規模	一億円
CA手続きの整備*	1
CA手続きの内容*	0
CA処理権限_事前検証*	1
CA事後検証_発見*	0
CAシステム処理化*	0

OK キャンセル 適用(A) ヘルプ

### (3) 業務マニュアルとしても利用

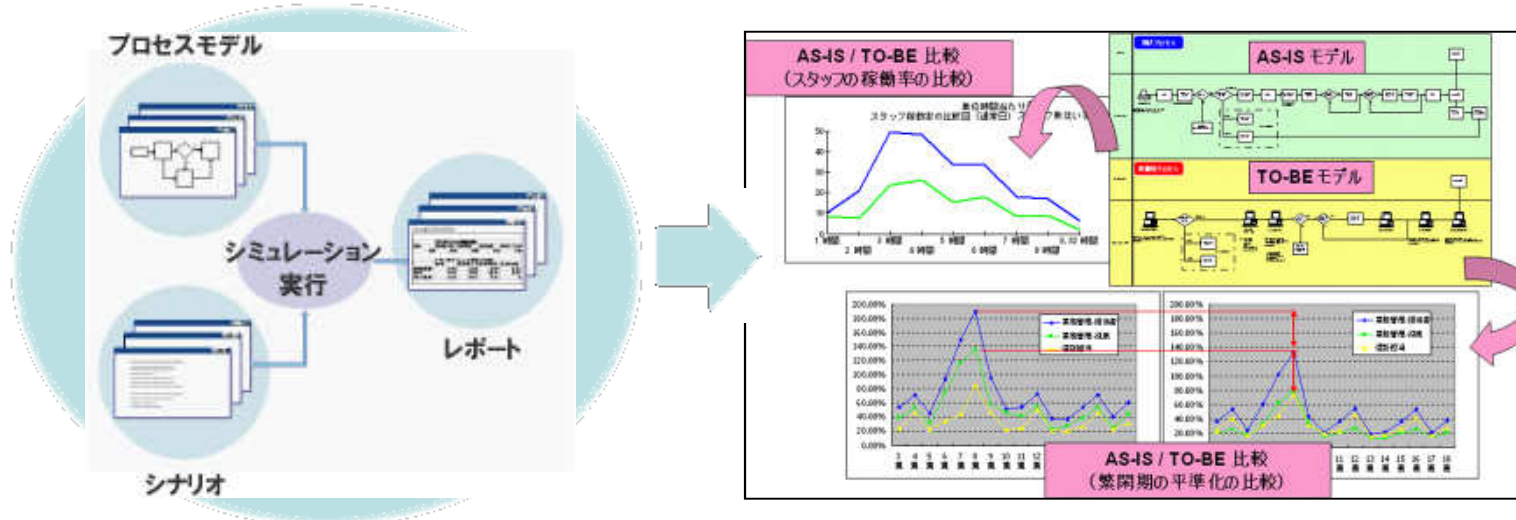
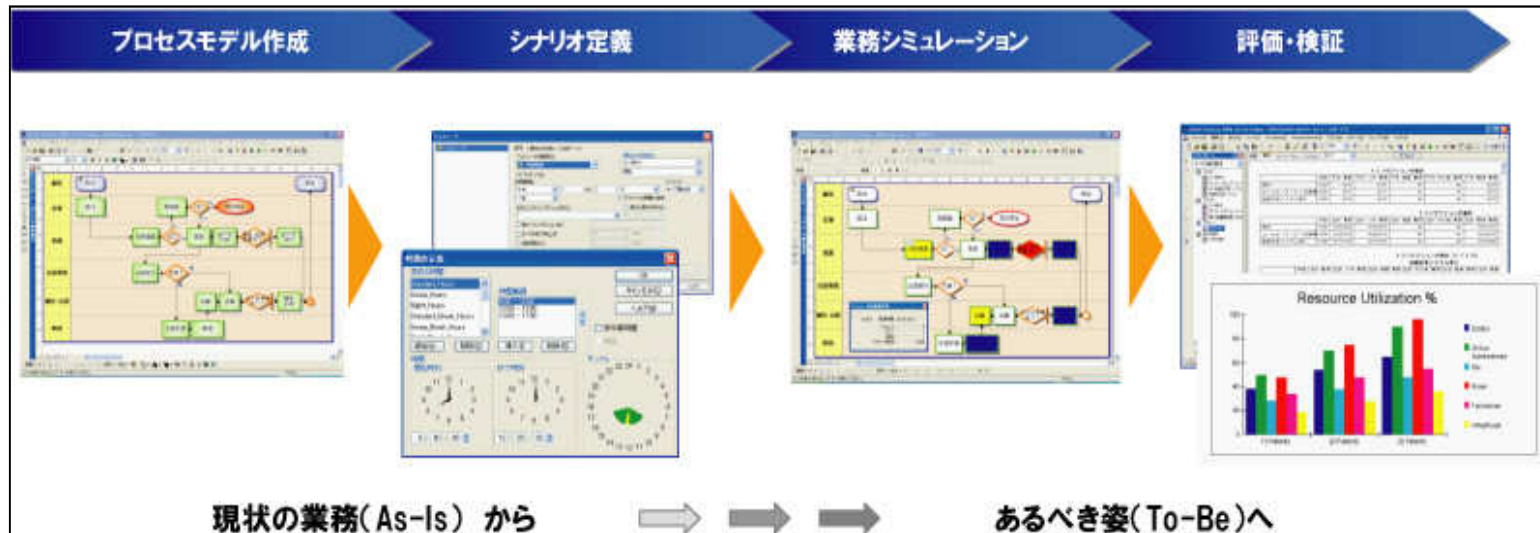
- オペリスク管理で可視化されて業務プロセスは業務マニュアルとしても全社で共有化できます





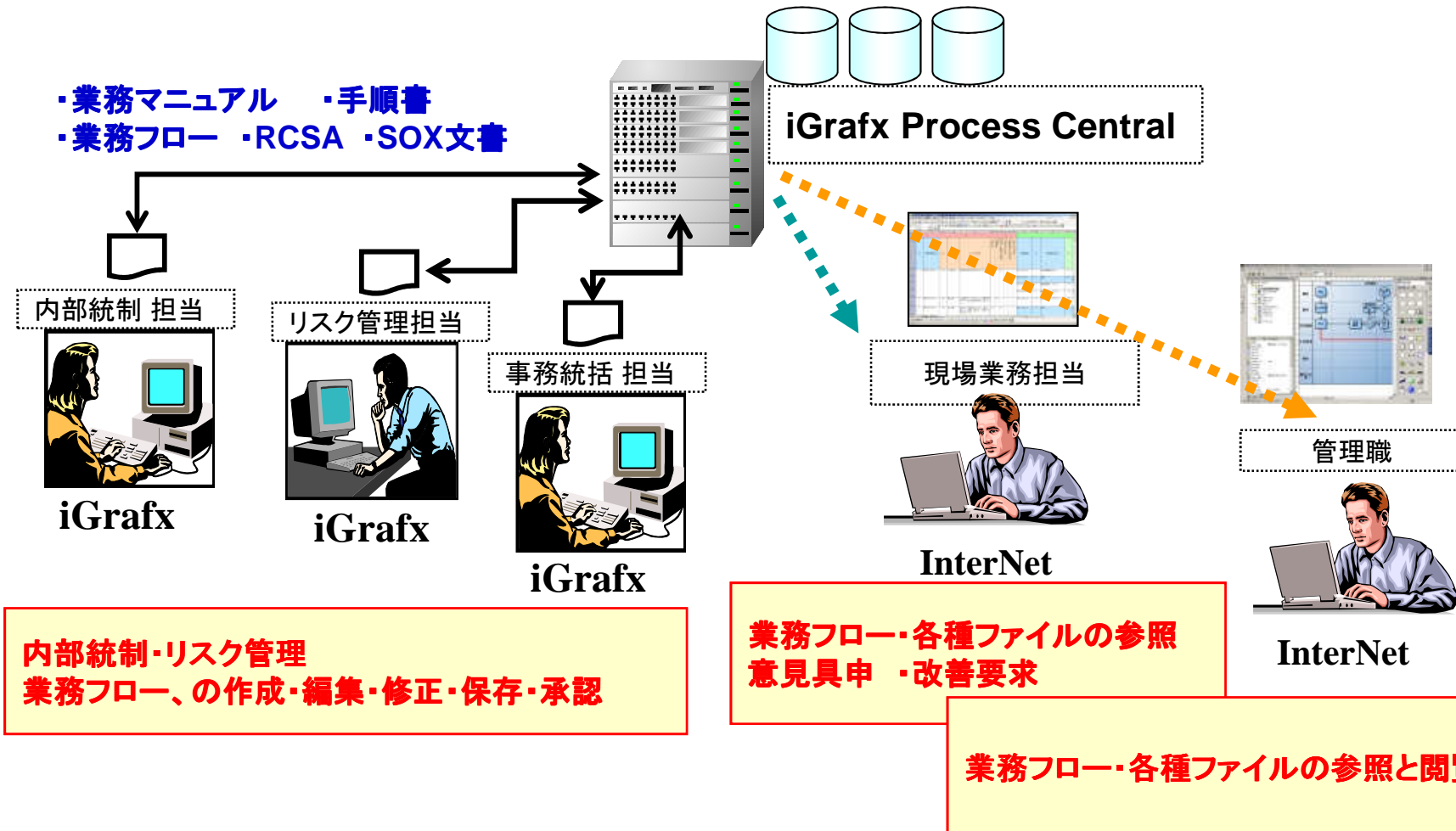
## (4) リスクのアペタイトとトレランスの定量評価

- 業務プロセスシミュレーションにより、リスク統制の定量的な効果を測定しコントロールすべきかを事前検証することができます



## (5) オペリスク/RCSA管理システムの構成

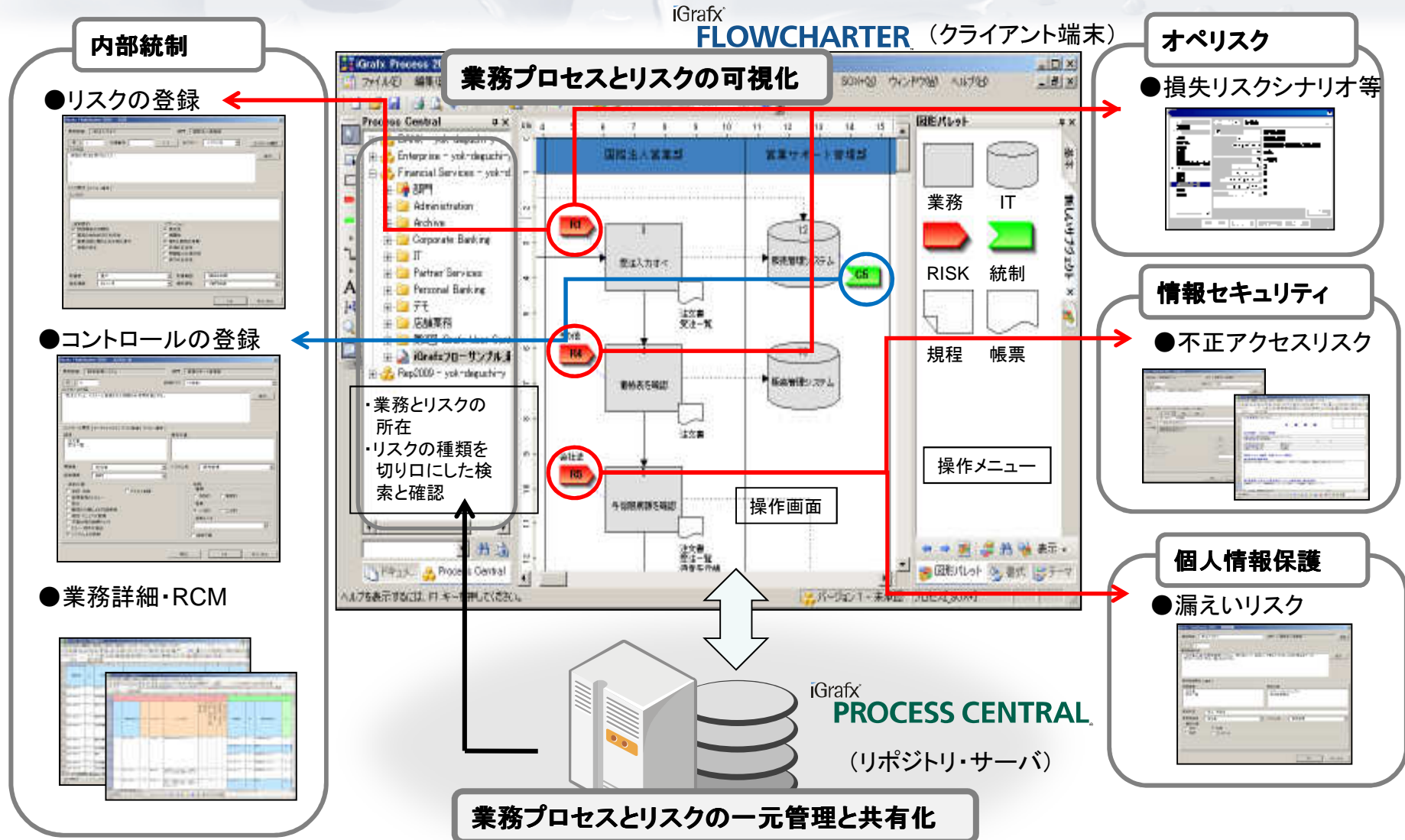
- 内部統制文書を含むリスクを一元的に統合し役割分担とセキュリティー管理の元で全社的に共有することができます



## (6) iGrafxを利用したRCOSA管理のメリット

- JSOX内部統制とオペリスク(RCOSA)管理を融合し業務改善活動へ繋げる
- 重複した作業の排除によるコストの削減できる
- 業務の可視化により会計基準の変更やソルベンシーなど新しい基準に素早く対応できる
- TOOLの導入により網羅性を確保し、且つ、作業コストを削減できる
- 可視化された業務プロセスでSOX内部統制とオペリスク管理統制の情報を全社で共有化することで作業品質を向上させミスを少なくする
- 業務の標準化やマニュアル化などが推進できる
- リスクへの統制活動やIT導入などの定量的な評価を行い、投資効果を算定する
- 現場担当者がインターネットを介して業務プロセスとリスクの所在が閲覧と共有ができる
- 修正編集の承認と履歴管理ができる

# (7) iGrafXによる統合リスクの管理イメージ



詳しい説明をご希望される場合は表紙右上に記載してあります  
「資料番号」を添えて下記までご連絡ください。

お問い合わせ先:

〒160-0022

東京都新宿区新宿 4-3-17 ダヴィンチ新宿ビル 6F

株式会社アイグラフィックス 担当: 若松

電話: 03-6880-1232

Email: [igrafxjapan@igrafx.com](mailto:igrafxjapan@igrafx.com)